

平成 28 年度

研究開発実施報告書別冊

(カリキュラム・指導案・教材・他)

北海道教育大学附属札幌小学校
北海道教育大学附属旭川小学校
北海道教育大学附属函館小学校
北海道教育大学附属釧路小学校
北海道教育大学附属札幌中学校
北海道教育大学附属旭川中学校
北海道教育大学附属函館中学校
北海道教育大学附属釧路中学校

北海道教育大学

平成 28 年度

研究開発実施報告書別冊目次

1. 全学年カリキュラム	1
2. カリキュラム系統性の整理	9
3. 指導案	
(1) 1年生指導案	11
(2) 2年生指導案	20
(3) 3年生指導案	29
(4) 4年生指導案	46
(5) 5年生指導案	64
(6) 6年生指導案	81
4. 指導案音声教材	99
5. Warm-Up のカリキュラム	109
6. Warm-Up 「音と文字」 の教材	110
7. 教科書サンプル	114

1年カリキュラム

◎言語目標 ◎コミュニケーション的目標 ☆知識、理解 ＊（ ）内は選択語彙

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1,2月	3月	
単元名	1-1 英語であいさつしよう	1-2 虹の色は何色？	1-3 動いちゃだめだよ	1-4 いくつあるかな？	1-5 虫取りをしよう	1-6 顔と体	1-7 この野菜と果物わかるかな？	1-8 進め！止まれ！	1-9 クリスマス	1-10 動物園へ行こう	1-11 どんな乗りもので行きますか？	
時間	2	1	2	1	1	1	3	1	1	2	2	
単元の目標	○英語で挨拶をする ◎友達の名前を覚え挨拶の後に付けて言う ◎友達に笑顔、大きな声で挨拶をする ☆英語での挨拶を知る	○色の名前を聞いたり、言ったりする ◎虹の色の名前を言う ＊CLIL的な活動	○簡単な動作の英語を聞いたり、言ったりする ◎動作の指示を聞いてその通りの動作をしたり、止めたりする	○1～10まで数字を聞いたり、言ったりする ◎教師の質問に数字で答える	○虫の名前を聞いたり、言ったりする ◎虫の名前を言われて理解する	○体の各部の名前を聞いたり、言ったりする ◎体の一部を触れと言われて触れることができる	○野菜の名前を聞いたり、言ったりする ◎色や形のヒントで野菜の名前を言う	○英語を聞いて理解する。 ◎英語を聞いて理解し、その通りの動作をする	○クリスマスを聞いたり、言ったりする。 ☆クリスマスを聞いたり、言ったりする	○動物園にいる動物の名前を聞いたり、言ったりする ◎クイズに答える ☆地域の動物園について知る	○乗り物の名前を聞いたり、言ったりする ◎どの乗り物が好きかと聞かれて答える ◎目的地向への乗り物の手段を聞かれて答える	
主な活動	歌 Hello Song 絵本 A beautiful butterfly 挨拶をする。 じゃんけんゲーム	歌 Rainbow 絵本 A beautiful butterfly 虹の色塗り	歌 Walking, Walking 絵本 Tiny Boppers ジェスチャーゲーム フリーズゲーム	歌 Seven Steps 絵本 Tiny Boppers クイズ	歌 ABC song Head Shoulders The Hokey Pokey 絵本 Teddy Bear タッチングゲーム	歌 ABC song Head Shoulders The Hokey Pokey Vegetable Boy & Fruit Girl クイズ	歌 ABC song The Hokey Pokey We Wish You a Merry Christmas 絵本 Dear Santa スタンプラリー	歌 ABC song Head Shoulders The Hokey Pokey Vegetable Boy & Fruit Girl クイズ <i>long, small, round, big, hard, soft, sweet, sour, bitter; vegetable, fruit, arms, skirt, feet. Guess what?</i>	歌 ABC song The Hokey Pokey We Wish You a Merry Christmas 絵本 Dear Santa スタンプラリー <i>go, stop, fast, slow</i>	歌 ABC song We Wish You a Merry Christmas 絵本 Dear Santa スタンプラリー	歌 ABC song Weather song Make a circle 絵本 Dear Zoo クイズ 輪投げで動物をキャッチ	歌 ABC song Weather song Make a circle 好きな乗り物調査
教師の英語	Hi, Everyone. Let's play rock'n scissors. How're you doing?	What's this? This is a rainbow What color? How many colors? Let's color it ~.	Stand up. Sit down. Freeze	How many?	Let's catch a bee. flowers, honey leaves, What's this?	Touch your~. Draw three eyes.	<i>long, small, round, big, hard, soft, sweet, sour, bitter; vegetable, fruit, arms, skirt, feet. Guess what?</i>	<i>go, stop, fast, slow</i>	How many?	Let's go to the zoo! animal	Who likes this one? big, small, How do you go there? What's coming? school, park, amusement park book store, department store	
児童の言語材料	Hi, Hi. rock, scissors, paper Hi, ○○. Hi, ~ 先生。 Good, thank you.	red yellow blue range green pink purple (indigo blue, black, white)	jump, swim walk run turn, fly kick	one, two, three, four, five, six, seven, eight nine, ten (eleven) (twelve)	butterfly bee beetle ladybug, grasshopper (snail) (spider) (ant) (dragonfly) red, one ~ ten	head shoulders knees toes eyes ears mouth nose,	carrot, peas, onion, tomato, potato, pumpkin, lettuce, (cucumber, corn, eggplant) apple, banana, peach, strawberry cherry, (lemon, melon, orange, grapes.)	up, down in out Santa Claus Christmas stockings	candle, candy cane ribbon, bell, star Santa Claus Christmas stockings	lion, tiger panda, monkey, polar bear, penguin, lesser panda, hippo, zebra, elephant, giraffe, gorilla (rocket) (UFO)	bike bus train plane car ship truck by bus. (rocket) (UFO) run, fly,	
復習												

2年カリキュラム

○言語目標 ◎コミュニケーション的目標 ☆知識、理解

時期	4月	5月	6月	7,8月	9月	10月	11,12月	1,2月	2,3月
単元名	2-1 ジェスチャー大会	2-2 これってどんな形？	2-3 すし屋で注文しよう	2-4 家族を集めよう	2-5 好きなおやつをもらおう	2-6 ハロウィーンのお面を作ろう	2-7 20まで教えてみよう	2-8 見て！きれいだね	2-9 自然と、自分の町
時間	2	2	2	2	2	1	2	2	2
単元の目標	○英語の意味を理解し、動作で表現する ◎教師が言ったとおりに動作する	○形の名前を聞いたり、言ったりする ◎英語の形の名前を聞いてその形に似たものを日本語で言う ◎今まで学習したものの形を言う	○魚の名前を聞いたり、言ったりする ◎すし屋で魚の名前を言って注文する ☆魚の名前の言い方を知る	○家族の名前を聞いたり、言ったりする ◎お互いの言うことを理解する ☆家族の言い方を知る	○自分の好きなおやつを下さいと言え ◎相手がほしいといったおやつを渡す ◎好きなおやつを下さいと言ひ、受け取ってありがたうと言う ◎相手の好きなおやつをどうぞと言って渡す	○ハロウィーン関連の語を知る ○モンスターに関連させた形容詞の意味を知ること ☆ハロウィーンについて知る *図工と関連させる	○20まで言う ◎友達と数字を言うゲームをする ☆数字の言い方を英語で知る	○ある物の感想を表現するために形容詞を使う ◎ある物の感想を言いつたり、あいつちをうったりする ☆大きさ、長さ、感想等の英語を感覚で理解する	○山や川などの自然を表す語句、工場や、お寺、塔等の言い方を学ぶ ◎絵、写真などを見て、名前を言うことができ
主な活動	歌ABC song Weather song チャンツ ジェスチャーゲーム	歌ABC song The days of the Week クイズ 図画	歌ABC song II The days of the Week クイズ	歌ABC song II Five Little Monkeys ジェスチャーゲーム	歌ABC song II Yucky チャンツ	歌ABC song II Halloween 絵本 Boo Who ハロウィーンのお面を作る	歌ABC song II Ten Little Snowmen 絵本 Spot Can Count チャンツ 数字ビンゴ 数字早出しゲーム	歌ABC song II Bingo 絵本 Big and Little ジェスチャー	歌ABC song II Bingo 英語を聞いて絵を描く
教師	Copy me. Is it ~? CD, pyramid, dice, chick	What's this shape? What would you like? It's under ~.	What's that? What would you like? It's under ~.	Which one is dad? Which part is Milka playing?	hot, cold sweet, bitter You're welcome.	Make a happy face. Who is he(she)?	5 plus 3 is 8. 9 minus 2 is 7.	What do you think? How about ~? This is ~. So ~. ~ and ~. They're ~.	What's this? What can you see?
児童の言語材料	eat, drink sleep wash dance bow fly kick	circle square triangle rectangle oval	fish whale octopus squid shrimp crab tuna salmon salmon roe, egg	dad mom brother sister baby grandma grandpa black I can ~. I am in ~/ I have ~ hair.	ice cream, pie, chocolate, cookies, pancake, cake, sandwich, pudding water, milk, juice yummy, yucky B, please. Here you are. Thank you.	monster jack o' lantern ghost witch happy sad funny scary (Trick or treat)	thirteen fourteen fifteen sixteen seventeen eighteen nineteen twenty	Look! Look! Beautiful! Yeah! big, little long short cute cool scary	What's this(that)? mountain river, sea island tower factory shrine building old, tall
復習	jump, swim, walk, run, turn,	butterfly face, eyes, nose, mouth, ears	fly walk	red, pink, yellow, purple, green, orange kick, jump, drink, run, turn, walk, sleep rock scissors paper	one ~ twelve	fly pumpkin happy	dog, cat, car, pumpkin bike, giraffe, fish, cucumber, penguin elephant, pencil, nose, funny, hair, hand blowing water out	fish, long, ice cream whale, big, beautiful ship, white, No. blowing water out	

3年カリキュラム

*PEはピクトフォリオ

Table with columns for 機能, 時期, 単元名, 時数, and 17 learning objectives (①-⑱) regarding English skills, grammar, and PE. Each objective is linked to specific class time slots (e.g., 3-1, 3-2) and includes detailed learning goals and teacher expectations.

4年カリキュラム

※P.F.はピクトブオリーオ

機能	①事実を尋ねる, 答える, 報告する ②興味を表現する	①事実を尋ねる, 答える, 報告する ②興味を表現する	①事実を尋ねる, 答える, 報告する ②興味を表現する	②あることを行うことができるか、できないかを問う、答える	①友人や知人に話しかけるの快不快を問う、答える。③助けを要する。④元氣をあげる	①事実報告, 尋ねる, 答える ②興味を表現する	①事実を尋ねる, 答える, 報告する ②興味を表現する	①事実を尋ねる, 答える, 報告する ②興味を表現する		
時期	4月	5月	6月	7月	8.9月	10月	11月	1・2月	2・3月	
単元名	4-1 友達や家族を紹介しよう	4-2 ペットを飼っていますか	4-3 どこにありますか	4-4 学校の中を案内しよう	4-5 注文しよう	4-6 これってできる?	4-7 どうしたんですか?	4-8 コンビニの数を調べてみよう	4-9 復習をしよう アフレコスキット	
時数	4時間	4時間	4時間	4時間	4時間	4時間	4時間	4時間	3時間	
単元の目標	英語を使って友達を紹介したり、写真や絵を使って家族や職業の職業を言いながら紹介したりする活動を通して、男性や女性を表す英語の違いを理解し、積極的に友達に紹介しようとする。	ペットや家族・親せき等に誘って紹介し合う活動を通して、英語で日本語で動物言葉の違いに気付く。知っているかどうか確認したり。ペットについて自分の考えを伝えるための表現の技術を身に付け、自分のペットや家族・親せき等を積極的に友達に紹介しようとする。	物が置いてある場所を尋ねたり答えたりする活動を通して、英語で日本語で物の置き方によって場所を表現する。物がどこにあるか積極的に伝えようとする。	物が置いてある場所を尋ねたり答えたりする活動を通して、英語で日本語で物の置き方によって場所を表現する。物がどこにあるか積極的に伝えようとする。	自分の得意技を披露しながら友達にできるかどうかを尋ねたり、友達に聞くことができるように伝えること、得意技を身に付けて、友達に教えること、交流すること、英語を聞いて、文字カードをとる活動	買物をする活動を通して、円とドルの違いに気付く。買物の技術を身に付けて、友達と積極的に買物に関するやり取りをしようとする。	自分の得意技を披露しながら友達にできるかどうかを尋ねたり、友達に聞くことができるように伝えること、得意技を身に付けて、友達に教えること、交流すること、英語を聞いて、文字カードをとる活動	相手の様子や相手の気持ちを調べる活動をj. ジェスチャーゲームの活動をj. スキットを作る活動を知る活動	学校の周りにある。施設の数を、他地区と比較する活動を通して、施設を表す英語の違いに気付く、それらはめる活動を通して、日本語と英語の違いに気付かせる。積極的に説明したり、感想を言ったりしようとする。	既習事項を用いて家族や家庭生活の中でよく見られる場面、学校でよく見られる場面、家庭生活や友達との関係でよく見られる場面を視聴し、どんな表現が使われているかを考えたり、絵や動画に合わせた英語の表現を表現する活動
主な活動	・クラスでの友達の紹介する活動 ・絵や写真を使って家族や親せきを紹介する活動	・ペットとして飼われている動物の言葉を身に付ける活動 ・ペットを飼っているかどうか尋ねる表現を身に付ける活動 ・兄弟、姉妹、いとこがいいるかどうか伝える活動	・物が置いてある場所を尋ねたり答えたりする活動 ・物が置いてある場所を尋ねたり答えたりする活動 ・部屋においてあるもの、場所をたずねたり、答えたりする活動	・各教室のまじ方を学ぶ活動 ・学校の中を案内する活動 ・外国の人に自分の小学校を案内する活動 ・外国の小学校を案内する活動 ・学校の中を案内する活動	・おもちゃのドール紙幣を用いて、日本のお金の違いについて、買物をする活動 ・ヘアで買物をする活動 ・アワードワードで買物をする活動 ・飲み物、食べ物、サイズを注文する活動 ・食べ物や飲み物を持つ活動	・自分の得意技を披露しながら友達にできるかどうかを尋ねたり、友達に聞くことができるように伝えること、得意技を身に付けて、友達に教えること、交流すること、英語を聞いて、文字カードをとる活動	・自分の得意技を披露しながら友達にできるかどうかを尋ねたり、友達に聞くことができるように伝えること、得意技を身に付けて、友達に教えること、交流すること、英語を聞いて、文字カードをとる活動	・体調を表す語彙を知る活動 ・ジェスチャーゲーム ・相手を作る活動 ・相手と友達や友達を作る活動	・施設のまじ方を学ぶ活動 ・施設の数を調べる活動 ・調べたことを発表する活動	既習事項を使って、場面を演じる活動 ・学校でよく見られる場面、家庭生活や友達との関係でよく見られる場面を視聴し、どんな表現が使われているかを考えたり、絵や動画に合わせた英語の表現を表現する活動
評価規準	関：自分の友達、家族、親せきを選んで友達に紹介しようとする。 技：This is my friend. 等の表現を身に付けている。 知：He, She の使い方に気付いている。	関：ペットや兄弟姉妹、いとこに関する言葉や表現を用いて、友達とともに進んで伝えようとしている。 技：Do you have any pets? Yes, I do. I have a dog. No, I don't. I want a dog. 等の表現の技術を身に付けている。 知：ペットや家族・親せき等を表すための表現の違いや共通点に気付いている。	関：物が置いてある場所を尋ねたり答えたりしようとする。 技：Where is the ~? In the ~. 等の物が置いてある場所に関する表現の技術を身に付けている。 知：英語と日本語で物が置いてある場所の違いについて考えたり、日本語で物を尋ねたり答えたりする活動を通して、外国との文化の違いに気付いている。	関：学校の中を案内する表現を用いて、友達とともに進んで伝えようとしている。 技：Where is the science room? Turn right. 等の学校の案内に関する表現の技術を身に付けている。 知：英語と日本語で物の置き方に関する表現の違いについて考えたり、日本語で物を尋ねたり答えたりする活動を通して、外国との文化の違いに気付いている。	関：友達に得意技が得意なことを伝えようとしている。 技：Can you do that? Yes, I can. No, I can't. 等の表現の技術を身に付けている。 知：言語や人に違いがあることに気付いている。	関：買物に関する表現を用いて、友達とともに進んで伝えようとしている。 技：For here or to go? ~ dollars 等の買物に関する表現の技術を身に付けている。 知：円とドルの違いについて考えたり、日本語で物を尋ねたり答えたりする活動を通して、外国との文化の違いに気付いている。	関：友達に得意技が得意なことを伝えようとしている。 技：Can you do that? Yes, I can. No, I can't. 等の表現の技術を身に付けている。 知：言語や人に違いがあることに気付いている。	関：相手の様子や相手の気持ちを調べる活動をj. ジェスチャーゲームの活動をj. スキットを作る活動を知る活動	関：調べたことを進んで伝えようとしている。 技：police box, hospital 等の施設に関する表現の技術を身に付けている。 知：施設を表す英語の違いに気付いている。	関：既習事項を用いて、友達とともに進んで楽しく伝えようとしている。 技：Can you play ~? I can ~. Where is the ~? It's on the ~. 等の既習事項を身に付けている。 知：日本語と英語の違いに気付いている。
言語材料	This is my classmate, Ken. Who is this? This is my sister, Mai. This is my brother, Ken. What is your mother's job? (student, teacher, doctor, office worker) He is a student. He is nice. 等	Do you have any pets? Yes, I do. No, I don't. Do you want any pets? I want a dog. He/She is smart (my best friend) How about you? Sounds nice. killifish, bird, gold fish, 等	Where is ~? It's on the ~. It's in the ~. It's under the ~. Where's my / your ~? desk chair, bed, window, curtain, key, purse, picture, ball 等	Where is ~? For here (to go), please. Large or small? Small, please. Here you are. ~ dollars hamburger, French fries, pancake salad, pie, soup, cola, tea, pasta, pizza, curry, doughnut 等	I can cook (curry). Can you do that? Yes, I can. / No, I can't. Oh really. Oh, can you? Sounds nice. Cool. play baseball / soccer / tennis play the piano / guitar	Hi. What's wrong? I have a cold (fever, toothache). My toes (feet, knees) hurt. Help me. medicine, ice. Take care. How are you? Are you OK?	How many ~s are there in ~? Let's count. sea, mountain, river, island, factory, shrine, temple, building, castle, police box, hospital, store, flower shop, post office, department store, restaurant, school, park, 'There're ~ schools in ~. So many!	Where is the ~? It's on the ~. Do you have any ~? Yes, ~ No, ~. Who is this ~? Who is this ~?	自然, 施設, 建物, その他を表す語彙	Where is the ~? It's on the ~. Do you have any ~? Yes, ~ No, ~. Who is this ~? Who is this ~?
既習	family 関連語彙	family 関連語彙, 動物関連, cool, cute, sweet, nice, tall	教科	動作関連の語彙	Thank you, ~ one, two, three, four, five ... twenty	動作関連の語彙	Body parts 関連語彙	自然, 施設, 建物, その他を表す語彙	Body parts 関連語彙	
略称	Pal the Parrot	Where's Spot?	学校をスリーヒントクイズで当てる。言い換える基礎を養う	教科	動作関連の語彙	動作関連の語彙	Body parts 関連語彙	自然, 施設, 建物, その他を表す語彙	Body parts 関連語彙	
絵本	Pal the Parrot	Where's Spot?	学校をスリーヒントクイズで当てる。言い換える基礎を養う	教科	動作関連の語彙	動作関連の語彙	Body parts 関連語彙	自然, 施設, 建物, その他を表す語彙	Body parts 関連語彙	
P.F.	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

5年カリキュラム

*定評はビクトフォリオ

機能	①事実を質問し、答える	①事実報告, 質問, 答え	①事実報告, その他	②興味を表現 意見を尋ねる	⑤誰かの ②興味を表現 ⑤例示する	①事実報告, 尋ねる, 答える ②興味を表現 ⑤例示する	④あいさつ ①事実報告, 質問, 答える	④あいさつ ④注意を引く ①②⑤⑥	②謝罪, 謝罪受け入れ ③何かをするように要求 ②感謝	
時期	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11・12月	1・2月	2・3月	
単元名	5-1 今何しているの	5-2 自分の日課を他の人と比較してみよう	5-3 運動会はいつですか	5-4 五感をもとに表現しよう	5-5 人の様子を伝えよう	5-6 Show and Tell(お気に入りのものを紹介しよう)	5-7 自分の町を紹介しながら、隣の町の友達と交流しよう	5-8 附属小以外の人とお話をしよう	5-9 場面を考えよう CS スキット	
時数	4時間	4時間	4時間	4時間	4時間	4時間	5時間	3時間	3時間	
単元目標	第三者がしていることを尋ね合う活動を通して、動きを学ぶ言葉の変化の仕方に気づき、していることを尋ねたり答えたりする表現の技能を身に付け、積極的に伝え合おうとする。	日本や海外にいる友達への生活時間を尋ね合う活動を通して、動きを学ぶ言葉の変化の仕方に気づき、していることを尋ねたり答えたりする表現の技能を身に付け、積極的に伝え合おうとする。	誕生日や行事等を伝え合う活動を通して、世界と日本にまつわる行事等の違いに気づき、月日に関する表現の技能を身に付け、互いの思いを確認しながら積極的に月日を伝え合おうとする。	対象物を伝え合う活動を通して、日本語と英語の違いに気づき、五感を使って感じたことを表現する技能を身に付け、感受性豊かに積極的に表現しようとする。	人の性格や様子を伝え合う活動を通して、性格や様子を学ぶ言葉の違いに気づき、性格や様子を表現する技能を身に付け、積極的に表現しようとする。	自分の性格や様子を伝え合う活動を通して、日本語と英語の違いに気づき、自分の考えや気持ち等を表現する技能を身に付け、積極的に表現しようとする。	自分のお気に入りのもの(ほかの3校の)の紹介を通して、友達を紹介する活動を通して、他の町のよさを伝えたいことを言葉や文字を使って表現する技能を身に付け、積極的に自分の町を紹介しようとする。	自分の町のよいところ(ほかの3校の)の紹介を通して、友達を紹介する活動を通して、他の町のよさを伝えたいことを言葉や文字を使って表現する技能を身に付け、積極的に自分の町を紹介しようとする。	既習事項を用いて、初めて合う人に自分のことなどを紹介したり、相手に質問したりする活動を通して、既習事項を活用する技能を身に付け、積極的に自分のことを伝えようとする。	定型の表現を場面に合わせて考える活動を通して、同じ表現が異なる状況で使用されることへの感情表現の違いに気づく。
主な活動	・動きを表す言葉を知る活動 ・していることを尋ねる表現を学ぶ活動 ・していることを答える表現を学ぶ活動 ・時に友達から電話が着たとき、何をしていたのかを伝える活動 ・時に友達と電話をして、動いていることを尋ね合う活動	・ALTの日本や外国での生活時間を聞く活動 ・友達との生活時間を尋ねたり、答えたりする活動 ・世界には時差があり、それぞれの生活時間や習慣が違うことに気づく活動	・誕生日や行事の日などの月日の言い方や尋ね方を理解して、話す活動 ・世界と日本の祭りの時期や季節などの違いに気づく活動	・目で見た時に感じる英語、音で聞いた感じ、感触、におい、味等を表す言葉をそれぞれ使って対象物を表現する活動	・人の性格や様子を表現する活動 ・自分の性格や様子を表現する活動	・自分の町の上いところ(ほかの)の紹介を通して、友達を紹介する活動 ・伝えたいことを物や文字等を使って伝える活動 ・工友しながら話す活動	・大学生等に自分の考えや気持ちを伝える活動 ・反応を大切に、進んで会話を続ける活動 ・簡単な英語を使って、工友しながら話す活動	・自分の町の上いところ(ほかの)の紹介を通して、友達を紹介する活動 ・伝えたいことを物や文字等を使って伝える活動	・既習事項を用いて、初対面の人に進んで自分のことを紹介したり、相手のことを質問したりしようとする。 ・ How about you? Oh, really? Are you sure?等の既習事項を活用している。 ・相手の反応を細かめながら話すことの大切さに気づいている。	・既習の表現を実際に使う場面を想像しながら、伝え合う活動 ・今まで学習した表現を用いる活動
評価規準	問：していることを尋ねたり答えたりする表現を用いて、友達とともに進んで楽しく伝え合おうとしている。 技：I get up at...等の一日の生活に関する表現の技能を身に付けている。 知：動きを表す言葉の変化の仕方について考え、ことを通して、外国との文化の違いに気づいている。	問：動作や時刻を表す表現を用いて、自分の生活時間と友達とともに進んで楽しく伝え合おうとしている。 技：I get up at...等の一日の生活に関する表現の技能を身に付けている。 知：世界には時差があり、生活時間や習慣の違いがあることに気づいている。	問：月日に関する表現を用いて、特定の月日について進んで伝え合おうとしている。 技：When is your birthday? My birthday is...等の月日に関する表現の技能を身に付けている。 知：日本と外国の祭りの行事等の違いに気づいている。	問：感じたことを表す表現を用いて、自分の思いを進んで伝えようとしている。 技：I see... Looks...等の感じたことを表す表現の技能を身に付けている。 知：日本語と英語の違いに気づいている。	問：性格や様子、同意や反対を表す表現を用いて、自分の考えを進んで伝えようとしている。 技：I like... He/She is great. I think so too. I don't think so等の性格や様子、同意や反対を表現する技能を身に付けている。 知：日本語と英語の違いに気づいている。	問：自分の考えや気持ち等を表す表現を用いて、進んで話したり、反応したりしている。 技：I like... He/She is great. I think so too. I don't think so等の自分の考えや気持ちを表現する技能を身に付けている。 知：日本語と英語の違いに気づいている。	問：既習事項を用いて、初対面の人に進んで自分のことを紹介したり、相手のことを質問したりしようとする。 ・ How about you? Oh, really? Are you sure?等の既習事項を活用している。 ・相手の反応を細かめながら話すことの大切さに気づいている。	問：既習事項を用いて、初対面の人に進んで自分のことを紹介したり、相手のことを質問したりしようとする。 ・ How about you? Oh, really? Are you sure?等の既習事項を活用している。 ・相手の反応を細かめながら話すことの大切さに気づいている。	What's this? It's... Sorry. That's OK. Go ahead. Thanks, etc. How about you? Oh, really? Are you sure? Speak slowly, please. One more time, please. I think so too. I don't think so. 応答表現	What's this? It's... Sorry. That's OK. Go ahead. Thanks, etc. How about you? Oh, really? Are you sure? Speak slowly, please. One more time, please. I think so too. I don't think so. 応答表現
言語材料	What is he / she doing? He / she is playing soccer. eating, studying, cleaning, watching, running, walking, reading, watering etc	What time did you get up? I get up at... have(eat) breakfast / lunch / dinner at... come to school, go home etc	January ~ December 1st ~ 31st When is your birthday? My birthday is... When is the sports day? etc	eyes, ears, nose, hands, mouth, Smells... Tastes... beautiful, funny, noisy, quiet, sweet, bad, soft, hard, beautiful, sweet, bitter, hot, sour, spicy, It looked like... etc	~ is great. What do you think? great, kind, smart, funny, interesting, cool, famous I think so too. I don't think so. He / She is great, etc	I have... This is... I like... It's... It's like... I got it at... Do you know...? Do you like...? etc	city hall I live in... I like... This is... It's... etc	Speak slowly, please. Sorry? That's OK. Go ahead. Thanks, etc. How about you? Oh, really? Are you sure? Speak slowly, please. One more time, please. I think so too. I don't think so. 応答表現	What's this? It's... Sorry. That's OK. Go ahead. Thanks, etc. How about you? Oh, really? Are you sure? Speak slowly, please. One more time, please. I think so too. I don't think so. 応答表現	
既習	動作関連語彙	数字	形容詞、食物関連その他の語彙	形容詞	形容詞	形容詞その他	自然、施設関連語彙	I think so too. I don't think so. 応答表現	既習の語彙、表現すべて	
習熟										
絵本										
P.E.										

6年カリキュラム

機能	④あかさつ、注意をひく、知人に話しかける①事実報告	①事実報告、尋ねる、答える⑤例示する	①事実報告、尋ねる、答える⑤例示する	文字による情報、伝達①事実報告、質問、尋ねる	②欲求、願望①事実報告	②欲求、願望①事実報告	①事実を質問し、答える②興味を表現⑤誰かの意見を尋ねる	
時期	4月	6・7月	8・9月	10月	11・12月	2・3月	1月	
単元名	6-1 ごみ出しの曜日伝えよう	6-3 海外の人を日本食でおもてなし	6-4 日本を紹介しよう	The Lonely Monsterの友達をつくらう	6-6 行ってみたい外国は？	6-7 将来の夢	6-8 復習をしよう アフレコスキット	
時数	5時間	5時間	5時間	5時間	5時間	5時間	2時間	
単元の目標	ごみ出しのルールについて知らせる活動を通して、日本と外国のごみ出しのルールの違いを気付かせる活動を通して、ごみの種類、曜日ごとの表現の技能を身に付け、積極的にごみ出しのルールについて知らせようとする。	海外の人をもてなす活動を通して、日本食は世界遺産であることをのよさや価値に気付かせ、既習事項や言い換えを活用して、積極的に日本食について説明しようとする。	外国人に日本を紹介する活動を通して、日本と外国の文化や行事等の違いに気付かせ、積極的に言い換えを活用して、積極的に日本について説明しようとする。	「The Lonely Monster」を読む活動を通して、登場人物の特徴に気付かせ、既習の表現を活用して、積極的に既習の表現を書こうとする。	自分が行きたい国について伝える活動を通して、世界の様々な国の生活の様子や、既習事項を用いて、積極的に伝えたい国とその理由を伝え合おうとする。	将来の夢を伝える活動を通して、職業を志す夢の運びに気付かせ、将来就きたい職業や就きたい理由について、職業を表す単語や、既習事項や言い換えを活用して、自分の将来の夢を積極的に伝え合おうとする。	将来の夢を伝える活動を通して、職業を志す夢の運びに気付かせ、将来就きたい職業や就きたい理由について、職業を表す単語や、既習事項や言い換えを活用して、自分の将来の夢を積極的に伝え合おうとする。	これまで学習した表現のうち、質問の形になっているものを思い出す活動 ・視覚資料を見て何を話しているのかを想像する活動 ・資料に頼らずに自分の考えをグループで話し合う活動 ・事前に発表し合い、それぞれの作品の意図を交流する活動
主な活動	・自分の家の隣に外国の人が引越して来たという内容のストーリーを聞く活動 ・ごみの種類を表す英語を知る活動 ・曜日やごみの種類、時刻などの表現を身に付ける活動 ・英語版ごみ分別カレンダーを作る活動 ・カレンダーを使ってごみの分別について紹介し合う活動	・グループで海外の人をもてなすために出す日本食を考える活動 ・一人一品考えてグループ内でパズルを考える活動 ・料理の簡単な説明、材料などを、既習事項や言い換えを活用して、簡単に説明する活動 ・既習の登場人物が誰なのかを考える活動 ・自分で物語を書く活動	・日本の伝統的な行事、遊びなどについて説明する活動 ・それらを外国人 (ALT, JICA 研修生、留学生など) に簡単な英語で伝える活動 ・既習の表現を活用して、どのよに伝えるかを考えたり、異郷同士の既習の発表を聞き合い、何についての説明なのかを当てた活動	・「The Lonely Monster」の読み聞かせを聞く活動 ・難しい語の意味を確認する活動 ・I'm~, I like~, I'm made of~, 等の表現を身に付ける活動 ・物語の内容を、言い換えて表現する活動 ・オリジナルのモンスターを考え、物語の書き方を考える活動	・様々な国名の言い方を知る活動 ・世界遺産や外国の生活の様子を知る活動 ・自分の行ってみたい国とその理由を尋ねたり、答えたりする活動 ・自分の行ってみたい国とその理由を発表する活動	・将来の夢スピーチのモデル動画を観る活動 ・様々な職業の表現を知る活動 ・様々な職業の表現を身に付ける活動 ・将来の夢や、なりたいたい理由について友達に尋ねたり答えたりする活動 ・自分の発表する内容を考える活動 ・将来の夢についてのスピーチを発表する活動	・これまで学習した表現のうち、質問の形になっているものを思い出す活動 ・視覚資料を見て何を話しているのかを想像する活動 ・資料に頼らずに自分の考えをグループで話し合う活動 ・事前に発表し合い、それぞれの作品の意図を交流する活動	・興味を表現⑤誰かの意見を尋ねる
評価規程	ごみの種類、曜日ごとの表現、時刻ごとの表現や単語等を身に付けていること ごみの種類、曜日ごとの表現や単語等を身に付けていること ごみの種類、時刻ごとの表現や単語等を身に付けていること ごみの種類、曜日ごとの表現や単語等を身に付けていること	海外の人をもてなす活動を通して、日本食は世界遺産であることをのよさや価値に気付かせ、既習事項や言い換えを活用して、積極的に日本食について説明しようとする。	外国人に日本を紹介する活動を通して、日本と外国の文化や行事等の違いに気付かせ、積極的に言い換えを活用して、積極的に日本について説明しようとする。	「The Lonely Monster」を読む活動を通して、登場人物の特徴に気付かせ、既習の表現を活用して、積極的に既習の表現を書こうとする。	自分が行きたい国について伝える活動を通して、世界の様々な国の生活の様子や、既習事項を用いて、積極的に伝えたい国とその理由を伝え合おうとする。	将来の夢を伝える活動を通して、職業を志す夢の運びに気付かせ、将来就きたい職業や就きたい理由について、職業を表す単語や、既習事項や言い換えを活用して、自分の将来の夢を積極的に伝え合おうとする。	将来の夢を伝える活動を通して、職業を志す夢の運びに気付かせ、将来就きたい職業や就きたい理由について、職業を表す単語や、既習事項や言い換えを活用して、自分の将来の夢を積極的に伝え合おうとする。	興味を表現⑤誰かの意見を尋ねる
言語材料	Please put out ~ on ~ before ~. plastic bottles, cans, milk cartons, garbage, paper, plastic, (glass, steel), (burnable, unburnable, recyclable は聞かないで理解する語)	This is ~. It's ~. It's like ~. sweet, salty, hot, cold, bitter, I like it (them). Do you like it (them)? Have you ever eaten ~? miso-flavored, salt-flavored, matcha-flavored 等 rice, vinegar, sugar, salt, beef, hot water, soy sauce, green tea, chicken, shrimp, pudding	stamp, signature, backpack, carp, dolls, heater, lantern, wet, mood, fall, spring, winter, summer, cool, warm, cold hot, toys, old-Japanese art, world heritage site, children, girls, boys, men, women, It's ~, made of ~. It has ~. It's lonely, noodless, hair, cool	lives in ~, be made of, a kind of, everything, touch, turns to ~, one day, saw, with, pretty, Can I have ~?, frozen, lips, chocolate, with ~, gone, A few days later, lonely, noodless, hair, cool	I want to go to ~. Because I want to go to ~. (see, eat, buy, ride) It's ~. Where do you want to go? The United States of America France, India, China, Italy, Brazil, Korea, Russia 等	What do you want to be? I want to be a / an ~. Because ~, Why I'm good at ~. I like ~. I want to help ~. I want to go to ~. I want to be a ~. 等既習の表現	What's this (that)? It's Do you like ~? I like ~. What ~ do you like? I like ~. When is ~? It's ~. Who is this? He (she) is ~. Where do you want to go? I want to go to ~. What do you want to be? I want to be a ~. 等既習の表現	興味を表現⑤誰かの意見を尋ねる
既習	曜日、時刻	既習表現すべて、特に食物関連語彙	既習表現すべて、特に食物関連語彙	既習の語彙	既習の語彙	家族、職業、その他の語彙	既習の表現を児童に選択させる	
方略	10 things I can do to help my world	既習表現すべて、特に食物関連語彙	既習表現すべて、特に食物関連語彙	既習の語彙	既習の語彙	家族、職業、その他の語彙	既習の表現を児童に選択させる	
絵本	10 things I can do to help my world	既習表現すべて、特に食物関連語彙	既習表現すべて、特に食物関連語彙	既習の語彙	既習の語彙	家族、職業、その他の語彙	既習の表現を児童に選択させる	
P.F.	○	○	○	○	○	○	○	

旭川小6年カリキュラム

機能	①事実報告 ②欲求・願望表現	③欲求・願望表現 ④欲求・願望表現 ⑤語を聞いていること示す	①事実報告 ②欲求・願望表現 ⑤語を聞いていること示す	①事実報告 ②欲求・願望表現 ⑤語を聞いていること示す	③欲求・願望表現 ④欲求・願望表現 ⑤語を聞いていること示す	①事実報告 ②欲求・願望表現 ⑤語を聞いていること示す	③欲求・願望表現 ④欲求・願望表現 ⑤語を聞いていること示す	①事実報告 ②欲求・願望表現 ⑤語を聞いていること示す	③欲求・願望表現 ④欲求・願望表現 ⑤語を聞いていること示す	
時期	4月・5月	6月	7月	8月	8-9月	9月				
単元名	6-1 誕生日にしたいことは？	6-2 すきなもの	6-4 夏休みに何したい？	6-4 夏休みの思い出	6-5 修学旅行の予定	6-6 どこかの国に行きたいですか				
時数	5時間	5時間	5時間	3時間	4時間	6時間				
単元目標	誕生日にしたいことをインタビューする活動を通して、いつか、それに答えたりする表現の技能を身に付け、積極的に誕生日にしたいことについて伝えようとする。	好きな曜日と教科を紹介し合う活動を通して、なぜ？という理由を尋ねる表現を身に付け、積極的に好きな理由について伝え合おうとする。	興味や好きなものに関するインタビューを通じて、○○することが好きという表現を見につけ、一番好きなどの自分の価値判断を伝え合おうとする。	夏休みの思い出をスピーチする活動を通して、日本語と英語での思い出の言い方の違いに気付く、過去のことを表現する技能を身に付け、積極的に夏休みの思い出を伝えたり、聞いたりしようとする。	修学旅行の予定を伝え合う活動を通して、予定を表現する技能を身に付ける。積極的に修学旅行の予定を伝えたり、尋ねたりしようとする。	旅行代理店と客役でのロールプレイを通して、国や地名を表す単語や社会科学の他教科や学習した内容を活用しながら、提案する表現や丁寧な断る表現を身に付け、積極的に行ききたい国について伝え合おうとする。				
主な活動	・12か月、月名、序数の復習 ・誕生日にしたいことを尋ねあう活動 ・既習と新出表現を使っていたいことを伝え合う活動	・ALTの好きなもの、曜日や教科について聞く活動 ・好きな教科を理由としてあげること、好きな曜日を伝えあう活動	・動名詞を使って興味を尋ねたり、答えたりする活動 ・好きな活動中で、一番好きなものを伝え合う活動	・友人と夏休みにしたいことを尋ねあう活動 ・夏休みにしたい事やしたくないこととその理由を伝える活動	・夏休みにしたいことを伝えあう活動 ・ALTの夏休みにしたいことを尋ねる活動	・修学旅行の班ごとの予定を will を使って表現しようとする活動。 ・班ごとどこに行きたいかを伝える理由を英語で伝え合う活動。				
評価基準	関：友達に誕生日にしたいことを進んで楽しく伝え合おうとしている。答えが見つからないかを尋ねられる、答えられる。 知：友人と誕生日にしたいことの違いによって、うれしいこと、ほしいもの、したいことは違ってくることに気付く。	関：教科や曜日を聞いて自分の好きな曜日を理由を述べて伝えようとしている。 技：Why do you like ~理由を尋ねる表現の技能を身に付けている。 知：理由を伝えることで、同じものが好きでも、人によって理由が異なる場合があることに気付く。	関：動名詞を積極的に用いて自分の趣味やそれに関することから伝えようとしている。 技：I like 動名詞や、Do you like 動名詞？を用いて会話ができる。 知：動詞-ingの使い方に気づいている。	関：過去形を用いて夏休みにしたことを選んで伝えたりしたり、質問をしたりする。 技：過去形を使って会話ができる。 知：動詞の現在形と過去形の違いとその使われ方の似ているところに気付く。	関：will は want to したいとは異なることと理解して、will を用いて予定を表現しようとする。 技：will を使い、予定を伝えられる。聞いたり、予定を伝えられる。知：日本語でも英語でもしたいことと予定は別の表現であることに気付く。	関：既習表現を用いてロールプレイで店役としてお勤めする理由、客役として行きたい理由を伝えようとする。 技：How about 国名(事柄)？を用いて、お勤めとして別の国や事柄を提案できる。 知：他教科で学習した他の国の名所や観光地、その国でできることなどを活用して英語で言おうとする。				
言語材料	Is your birthday in ~ ? What do you want to do for your birthday? I want to know ~ . eat cakes, have a party, get presents/ cards.	曜日名, 科目名, Why do you like ~? I see. How about you?	What are your hobbies? reading books, reading coming books, playing sports, playing games, cooking, watching TV, watching movies, playing games, studying, I like ~ the best.	I went to ~, I watched ~, I ate ~, played, saw, Did you have ~ ? Did you go to ~ ? Yes, I did. No, I didn't. What did you do ~ ?	I (We) will go to ~, buy, study about, check, Will you ~ ? Yes, I will. No, I won't.	May I help you? Enjoy your trip. No, thanks. How about ~ ?				
ノーツ	ブレンディング(blend)単語読み a, e, i, o, u 子音+母音+子音の 3 letter words eg) fan, pen, pig, hot, cut など	3 letter words eg) fan, pen, pig, hot, cut など	短母音一つ含む 4 letter words, eg) want, clap, drop, jump, など	短母音一つ含む 4 letter words, 4文字以上の長い単語 drink, Finland, など	短母音一つ含む 5 letter words, 以上の長い単語 London, ranking, など	二文字子音 wh who, when, where, why, what				
絵本	Fun at the Beach	Six in a Bed	who is it?	Kipper's diary		Hide and Seek				

機能	①事実報告 ③助けを求める	②欲求・願望表現	①事実報告 ②満足度を表現する	②欲求・願望表現 ②興味を表現する	①事実報告 ⑤例示する	②欲求・願望表現 ②興味を表現する	①事実報告 ②のできることを伝える	
時期	11月	12月	1月	1-2月	2月	2-3月	3月	
単元の名	6-8 道案内をしよう	6-9 冬休みの予定	6-10 冬休みの思い出	6-11 将来の夢	6-12 世界の料理を紹介しよう	6-13 日本と世界の時間割	6-14 ALTに2日間の旅行を提案しよう	
時数	4時間	4時間	3時間	5時間	5時間	5時間	5時間	
単元の目標	道案内の活動を通して、日本語と英語では場所を表す言い方が違うことに気付く、行きたい場所を伝えたり、質問に答えたりする表現の技能を身に付け、積極的に道案内をしようとする。	友達に冬休みの予定ややりたいこと尋ねる活動を通して、日本のお正月に関する表現を身に付け、積極的に冬休みにしたいことを尋ねたり答えたりしようとする。	冬休みの思い出を尋ねる活動を通して、したことや感想を伝えたり、積極的に過去形を用いて冬休みの思い出を伝えたり、聞いたりしようとする。	将来の夢をスピーチする活動を通して、将来やりたい職業やしたい仕事に関する表現の技能を身に付け、理由も含めて積極的に将来の夢について伝え合おうとする。	・なりたい職業やしたいことについて英語で発表する活動。 ・なりたい職業の理由や将来したいことの理由を英語で伝える活動。 ・他の国のなりたい職業ランキングを見て、その国がどこか考える活動	世界の料理を紹介する活動を通して、日本語と英語では料理名の言い方が違うことに気付く、料理を表現する技能を身に付け、積極的に世界の料理について、プレゼンテーションしようとする。	理想の時間割を作成する活動を通して、日本と外国では小学校の時間割が違うことに気付く、既習事項である教科名に関する表現の技能を活用して、積極的に理想の時間割を伝え合おうとする。	ALTに旅行の提案をする活動を通して、身近な地域の特徴に気付く、身近な地域の特徴を表現する技能を身に付け、積極的におすすめの場所をプレゼンテーションしようとする。
主な活動	・インフォメーションギャンガブのある地図でお互いに道案内する活動。 ・ALTの道案内を聞いて、どこにいったのか確かめる活動。	・したいことと予定を区別して伝えよう活動。 ・冬休みの予定、したいことに基づいて、一度に2文以上の文を発話しながら、会話を継続する活動。	・冬休みにしたこととその感想が言える。友達に聞ける。 ・友達のかの感想を伝えたり、積極的に知ろうとする。	・なりたい職業やしたいことについて英語で発表する活動。 ・なりたい職業の理由や将来したいことの理由を英語で伝える活動。 ・他の国のなりたい職業ランキングを見て、その国がどこか考える活動	・ALT日本の料理の作り方や味を英語で説明して、何の日本料理なのかを考える活動。 ・他の国の料理について味、作り方など説明を発表する活動。	・北海道の魅力的だと思ふ場所を発表用に調べる活動。 ・行ったことがあるかどうか尋ねあう活動 ・道内の行くべきところを理由と共にグループで提案する活動。	・理想の時間割を作成し、その理由を尋ねあう活動。 ・何曜日が好きか訊き、その理由を尋ねあう活動。	・北海道の魅力的だと思ふ場所を発表用に調べる活動。 ・行ったことがあるかどうか尋ねあう活動 ・道内の行くべきところを理由と共にグループで提案する活動。
評価基準	関:ジェスチャーも使いつながら、道案内をスムーズにしようとする。 技:道案内に必要な表現を見つけている。適宜使える。 知:場所に関する尋ね方にも種類があることに気付く。	関:日本らしい冬休みの単語を用いて2文以上続けて発話しようとする。 技:want to と will の意味を理解して使い分けができる。 知:既習表現で一度に2文以上のまとまった内容を英語で話せることに気づく。	関:既習表現の過去形を使おうとする。 技:形容詞を用いて、冬休みがどうだったかの感想を伝えられる。 知:日本独特の正月行事に気付く。他の国のお正月に興味を持つ。	関:将来の夢について自分の興味関心、理由を踏まえてスピーチできる。 技:英語でスピーチできる。友人の英語スピーチを聞いて理解できる。 知:like だけでなく、be interested in で自分の価値判断を伝えられることに気づく。	関:食を通じて他の国の文化に興味を持つ。 技:食べ物に関する表現を身につける。 知:味など国によって好まれるものが異なる場合もあると気付く。	関:場所に関わる様々な表現を使うようにする。 技:現在完了形を用いて会話ができる。場所を It's famous for ~ などを用いて説明できる。 知:過去形と現在完了形の意味の違いをわかろうとする。	関:既習表現を用いて、自分の理想の時間割を伝えようとする。 技:疑問詞を用いた疑問文で知りたいことを尋ねられる。答えられる。 知:世界には様々な学校の形があることに気付く。	関:場所に関わる様々な表現を使うようにする。 技:現在完了形を用いて会話ができる。場所を It's famous for ~ などを用いて説明できる。 知:過去形と現在完了形の意味の違いをわかろうとする。
言語材料	Turn left. Turn right. Go straight. Excuse me. How can I get to ~ ? For ~ blocks. At the corner.	New year's Holiday is coming. Where do you want you go? go to the shrine, eat Osechi, see my grandparents (cousins),	What did you do ~? I enjoyed ○○ing. I wanted to ~, but I didn't. It was great/good/not good/so so. // OK.	I am interested in ~. teacher, vet, doctor, pharmacist, designer, nurse, chef, engineer, writer	sweet, sour, salty, cut, boil, bake	Do you have 科目名 on 曜日名? What day do you like the best? What time does it start? It starts at ~.	Have you ever been ~? I've never been ~ That's a good idea. It's famous for ~. We will talk about ~.	Have you ever been ~? I've never been ~ That's a good idea. It's famous for ~. We will talk about ~.
フオリクス	復習 black, trick, kick, など	二文字子音 ck black, trick, kick, など	二文字子音 ch chip, watch, bench, など	復習	二文字子音 sh fish, dish, shrimp, ship, など	二文字子音 ph photo, elephant, pharmacist, など	復習	
絵本	A Good Trick		A New Dog		Then Pancake	the Toy's Party		

ピクトグラフィ制作に関わって

※3～6年の〇をつけた単元の中に粗み込む。

機能性	※設定する単元で取り扱う言語機能に準ずる。
時期	※ピクトグラフィ制作を設定する単元に準ずる。 ※ピクトグラフィ制作を設定する単元に準ずる。
単元名	※年間で1～2時間。
時数	※ピクトグラフィ制作を設定する単元の目標に準ずる。
単元の目標	・単元の学習内容に関わるピクトグラフィ(対象となるもの・ことを表す絵・英単語や簡単な英語表現がA4×1ページに収められたカード)を制作する。 ・スローモーションジェスチャーに登場されているピクトグラフィをグループとして単元の学習で活用する。
主な活動	関：ピクトグラフィを制作しながら、自分の思いや興味・関心のあるもの・ことについて進んで絵と文字で伝えようとしている。 技：単元の学習内容に関するもの・ことを表す英単語や簡単な英語表現を誰かだより書き写したりしている。 知：英単語や簡単な英語表現が表すもの・ことのイメージの多様性や英語の音声と文字の関連性に気づいている。
言語材料	当該単元で扱っている表現。 絵本の表現。
既習	ピクトグラフィ制作を設定するまでに実施した単元で扱ってきた表現。
学習の観点	既習表現の中から、ピクトグラフィに表したいもの・ことに適したものを選択する。
絵本	※当該単元で取り扱う絵本や、必要に応じて取り入れる絵本。
PF	※当該単元で活用が考えられる場合には、この欄で○を付けた。

2.カリキュラムの系統性についての整理

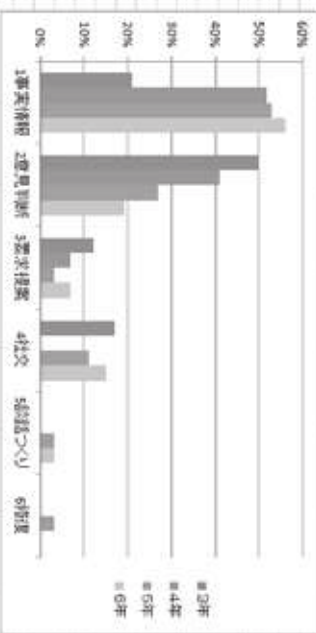
①英語のコミュニケーション活動に使われる表現を
系統性(単元)に分類したものを

①季節に関 する表現を 伝える。	①季節相 違な表現 を伝える。	①季節を 知る。 伝える。	①季節の 変化につ いて、知 る。伝え る。	①季節を 知る。知 る。伝え る。	①季節の 変化につ いて、知 る。伝え る。	①季節を 知る。知 る。伝え る。	①季節の 変化につ いて、知 る。伝え る。	①季節を 知る。知 る。伝え る。	①季節の 変化につ いて、知 る。伝え る。
②好きな 食べ物の 名前を 知る。	②好きな 食べ物の 名前を 知る。	②好きな 食べ物の 名前を 知る。	②好きな 食べ物の 名前を 知る。	②好きな 食べ物の 名前を 知る。	②好きな 食べ物の 名前を 知る。	②好きな 食べ物の 名前を 知る。	②好きな 食べ物の 名前を 知る。	②好きな 食べ物の 名前を 知る。	②好きな 食べ物の 名前を 知る。
③好きな 動物の 名前を 知る。	③好きな 動物の 名前を 知る。	③好きな 動物の 名前を 知る。	③好きな 動物の 名前を 知る。	③好きな 動物の 名前を 知る。	③好きな 動物の 名前を 知る。	③好きな 動物の 名前を 知る。	③好きな 動物の 名前を 知る。	③好きな 動物の 名前を 知る。	③好きな 動物の 名前を 知る。
④好きな 場所の 名前を 知る。	④好きな 場所の 名前を 知る。	④好きな 場所の 名前を 知る。	④好きな 場所の 名前を 知る。	④好きな 場所の 名前を 知る。	④好きな 場所の 名前を 知る。	④好きな 場所の 名前を 知る。	④好きな 場所の 名前を 知る。	④好きな 場所の 名前を 知る。	④好きな 場所の 名前を 知る。

(参考資料)京都府教育委員会作成資料(2008年)「小・中・高等学校で実施した英語教育のありかた」

②上記の言語機能をわたりに各学年の指導案の目標表現を分類し算出した割合

	①	②	③	④	合計
3年	21%	50%	12%	17%	100%
4年	41%	41%	7%		100%
5年	16%	68%	1%		100%
6年	15%	27%	2%	5%	100%
合計	50%	19%	7%	15%	100%



⑧カリキュラム使用品集(品詞、動詞)の学年と指導要領の出現箇所
(学年名 - Lesson名)

品名	1-2	1-7	1-9	1-10	2-4	2-8	2-9	3-3	3-4	3-5	3-6	3-7	3-8	3-9	3-10	3-11	4-1	4-2	4-3	4-4	4-5	4-6	4-7	4-8	4-9	4-10	4-11	4-12	4-13	4-14	4-15	4-16	4-17	4-18	4-19	4-20	4-21	4-22	4-23	4-24	4-25	4-26	4-27	4-28	4-29	4-30	4-31	5-1	5-2	5-3	5-4	5-5	5-6	5-7	5-8	5-9	5-10	5-11	5-12	5-13	5-14	5-15	5-16	5-17	5-18	5-19	5-20	5-21	5-22	5-23	5-24	5-25	5-26	5-27	5-28	5-29	5-30	5-31	6-1	6-2	6-3	6-4	6-5	6-6	6-7	6-8	6-9	6-10	6-11	6-12	6-13	6-14	6-15	6-16	6-17	6-18	6-19	6-20	6-21	6-22	6-23	6-24	6-25	6-26	6-27	6-28	6-29	6-30	6-31
名詞	1-2	1-7	1-9	1-10	2-4	2-8	2-9	3-3	3-4	3-5	3-6	3-7	3-8	3-9	3-10	3-11	4-1	4-2	4-3	4-4	4-5	4-6	4-7	4-8	4-9	4-10	4-11	4-12	4-13	4-14	4-15	4-16	4-17	4-18	4-19	4-20	4-21	4-22	4-23	4-24	4-25	4-26	4-27	4-28	4-29	4-30	4-31	5-1	5-2	5-3	5-4	5-5	5-6	5-7	5-8	5-9	5-10	5-11	5-12	5-13	5-14	5-15	5-16	5-17	5-18	5-19	5-20	5-21	5-22	5-23	5-24	5-25	5-26	5-27	5-28	5-29	5-30	5-31	6-1	6-2	6-3	6-4	6-5	6-6	6-7	6-8	6-9	6-10	6-11	6-12	6-13	6-14	6-15	6-16	6-17	6-18	6-19	6-20	6-21	6-22	6-23	6-24	6-25	6-26	6-27	6-28	6-29	6-30	6-31
動詞	1-2	1-7	1-9	1-10	2-4	2-8	2-9	3-3	3-4	3-5	3-6	3-7	3-8	3-9	3-10	3-11	4-1	4-2	4-3	4-4	4-5	4-6	4-7	4-8	4-9	4-10	4-11	4-12	4-13	4-14	4-15	4-16	4-17	4-18	4-19	4-20	4-21	4-22	4-23	4-24	4-25	4-26	4-27	4-28	4-29	4-30	4-31	5-1	5-2	5-3	5-4	5-5	5-6	5-7	5-8	5-9	5-10	5-11	5-12	5-13	5-14	5-15	5-16	5-17	5-18	5-19	5-20	5-21	5-22	5-23	5-24	5-25	5-26	5-27	5-28	5-29	5-30	5-31	6-1	6-2	6-3	6-4	6-5	6-6	6-7	6-8	6-9	6-10	6-11	6-12	6-13	6-14	6-15	6-16	6-17	6-18	6-19	6-20	6-21	6-22	6-23	6-24	6-25	6-26	6-27	6-28	6-29	6-30	6-31

⑨カリキュラム品集表

品名	品名別	総語数	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	使用語集	フレーズ
名詞	526語	1年生	133語	6						
動詞	87語	2年生	171語	6						
形容詞	95語	3年生	292語	10						
副詞	34語	4年生	327語	13						
代名詞	16語	5年生	327語	18						
前置詞	15語	6年生	351語	19						
分詞	14語									
疑問詞	7語									
助動詞	61語									
助詞	6語									
接続詞	5語									
接辞	3語									
助数詞	3語									
助詞	3語									
助詞	20語									
フレーズ		49								

フレーズ
語集数の中に含まない)

* 使用語集は新出語集と既出語集を合わせて使用される語集。

⑩コミュニケーションに関する話題に関する4つの世界コリーの出現箇所
(欄から世界への内容の広がり)

① 自分について伝える	3-11	4-6	4-7	5-2	6-6	6-7	5-8
② 家族、他について伝える	4-1	4-2	5-4	5-5	5-6	5-7	5-8
③ 自分の学校、町、日本を知る伝える	1-9	4-6	4-8	5-8	6-2	5-8	
④ 外国について知る	1-8	2-5	3-1	5-3	6-6		

⑪2つの方略的能力(応答表現と表現の言い換え)のよたる出現箇所

応答表現	2-8	3-3	4-2	4-6	4-7	5-8	6-6	6-7
表現の言い換え	1-7	1-10	2-2	2-3	3-5	3-7	4-4	4-8
	5-4	5-6	5-7	6-2	6-3	6-4	6-5	6-7

⑫1の表現の言い換えを学んだ600段階的学習方法

低学年	中学年	高学年	小学生4年の重視	中学生の活用	高学年
			連文による表現		

(1) 1年生指導案

3. 指導案 (平成28年度)

1年 Lesson 1 英語であいさつしよう (1/2)			
Title	1年 Lesson 1 英語であいさつしよう (1/2)		
目標	初対面のあいさつの表現に親しむとともに、その表現を使って友達と伝え合う活動に取り組みで取り組むことができる。		
概要	コミュニケーションの場面 あいさつ, じゃんけん	コミュニケーションの働き 相手との関係を円滑にする。	語彙・表現 Hi, oo! Rock, scissors, paper. One, two, three.
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, 絵本『My Friend the Moon』		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)	留意点 (○)
Warm up 10分	<ul style="list-style-type: none"> ○Hello(Hi), class. ○♪S&C1 Hello Song♪の歌をうたう。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ALTは児童とあいさつする。 ☆一緒に歌う 	
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ○ALTとHRTであいさつ。 H: Hi (Hello), oo. A: Hi (Hello), oo. ○HRTと児童全員であいさつする。 Hi(Hello), everyone Hi ○ALTと児童全員であいさつする。 Hi(Hello), everyone ○ALT, HRTが児童一人一人とあいさつする。 ○児童が隣同士であいさつする。 		○Hiは一般的、Helloの方がていねい。
活動 17分	<ul style="list-style-type: none"> ○Movie <ul style="list-style-type: none"> ・英語でジャンケン。 “Rock, scissors, paper. One, two, three.” ○ALT (HRT) と児童全員でジャンケンをする。 ○Movie 3.20秒 <ul style="list-style-type: none"> ・動画の中の教師, 他とジャンケンをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ALTがいている場合はMovieを使用しないでALTが発音指導 ☆応援の先生がたくさんいれば、Movieはいらない。 ◎ Lets play a game. 	○全員を起立させ、ジャンケンに勝った子、あままたまは、負けた子は座る等のルールを作る。
活動 5分	<ul style="list-style-type: none"> ○ジャンケン列車をする。(勝った人のうしろにどんどん付いていく。“Hi.”だけは全員で言うようにさせる) 		
活動 5分	<ul style="list-style-type: none"> ○絵本 “A beautiful butterfly” の読み聞かせ 		☆ALTがいている場合は直接読み聞かせをする。
振り返り 3分	<ul style="list-style-type: none"> ○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you oo. Thank you oo. H(A): You're welcome. Have a nice day. 		

- (1) 1年生指導案
- (2) 2年生指導案
- (3) 3年生指導案
- (4) 4年生指導案
- (5) 5年生指導案
- (6) 6年生指導案

1年 Lesson 1 あいさつをしよう (2/2)			
Title	あいさつの表現に親しむとともに、その表現を使って友達と伝え合う活動に取り組んで取り組むことができる。		
目標	あいさつの表現に親しむとともに、その表現を使って友達と伝え合う活動に取り組んで取り組むことができる。		
概要	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
	教師や友達とのあいさつ。 相手との関係を円滑にする。		How're you doing? (How are you?) (I'm) good. Thank you
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、やわらかいボールなど		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hi(Hello), class! C: Hi(Hello) ~先生</p> <p>○J: S&C 1 Hello Songの歌をうたう。</p> <p>○ALT と児童であいさつ。 H: Hi (Hello), ○○. C: Hi (Hello), ○○.</p> <p>○となり同士とあいさつをする。</p> <p>○グループの仲間とあいさつをする。</p> <p>○絵本 "A beautiful butterfly" の読み聞かせをする。</p> <p>○How're you doing? (How are you?) のあいさつ。 あいさつの仕方を学ぶ。 教師がモデルをみせる。子どもを半分に分けて、それぞれ繰り返して練習をする</p> <p>T: How're you doing? Or How are you? T: (I'm) Good, thank you.</p> <p>○ALT と児童ひとりひとりがあいさつをする。 T: How're you doing? Or How are you? C: I'm (I'm) good, (thank you.)</p> <p>○HRT と児童ひとりひとりがあいさつをする。 T: How're you doing? Or How are you? C: (I'm) good, (thank you.)</p>	<p>☆ALT は児童とあいさつする。 ☆一緒に歌う</p> <p>☆ALT がいれば、ALT と HRT があいさつを行う。</p>	<p>○Thank you. の部分は、言えそうだったと言う。</p> <p>○How're you doing? は一般的でいい。の違いはある。しかし How are you? I'm fine. の組み合わせは古すぎるのでさける。</p> <p>○授業の前までに英語のあいさつに5分程度、参加して下さる先生を見つけてお願いしておく。(可能なら)</p>
導入 10分			
活動 10分	<p>○あいさつしよう 授業などの入っていない先生がたに実際に来ていただき "How're you doing?または How are you?" と聞いてください。* (Movie あり)</p> <p>○リーダーにあいさつ 4、5人のグループを作り、一人リーダーを決める。リーダーの前に、他の子どもが縦に並んで、順番にあいさつをしに行く。(標榜ゲーム等、楽しくできる活動を行う)</p>	<p>◎Make a group of 4(5). (指で教を示しながら)</p> <p>◎ Make a line. (前ならえ、のジエスチャヤーながら)</p>	
活動 12分	<p>○あいさつしよう 子どもは英語でジャンケンして、勝った子どもから How're you doing?(How are you?) とあいさつする。 C: How're you doing? (How are you?) C:(I'm)good, thank you.</p>		
振り返り 3分	<p>○振り返り</p> <p>○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

1年 Lesson 2 虹の色は何色? (1/1)			
Title	虹を使って色の名前を聞いたり、言ったりする。(CLIL的活動)		
目標	虹を使って色の名前を聞いたり、言ったりする。(CLIL的活動)		
概要	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
	教師の英語の問いかけに答え、何色が使われているかを答えることができる。	いろいろな状況で、教師の問いに、何色が使われているかを答えることができる。	red, orange, yellow, green, blue, indigo blue, purple, pink
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、虹色塗り用紙、パスティック、虹色カード		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) good. (thank you.)</p> <p>○J: S&C 1 Hello Song' の歌。 ○児童は3人のお友達と、ひとりずつあいさつをする。 C: Hi, ○○. C: Hi, ○○.</p> <p>○絵本 "A beautiful butterfly" の読み聞かせをする。</p> <p>○Movie① 2.10+α</p> <p>①色の導入をする。 児童の服の中の同じ色を示しながら、色を一つずつ取り上げる。(制服の場合は、クラスにあるものをタッチ又は指さしする。状況を見て、触るものの範囲を限定する) * pink を入れる。 * white, black がわかるようなら取り入れてもよい</p>	<p>◎Let's Listen. ☆Movie を使い、児童と会話のやり取りを楽しむ。 ☆ALT がいるときはミュージートにALT が直接ナレーションしてもよい。</p> <p>◎ Let's sing together.</p>	<p>○色の導入をするときは体験的な活動をさせる意味でも、カードを使わず、実際の物の色を使ったほうがよい。</p>
活動 7分	<p>○J: S & C 4 Rainbowの歌を聞く。 教師は、歌の部分がでてきたら順番にさす。 児童は色の部分だけ歌ってみる。 ○*虹色カードを歌に出てくる順番に並べる活動をする。</p>		
活動 15分	<p>○Movie② 3.45 秒+α 虹色塗り用紙を用意する。 教師とやり取りをしながらか、虹に色を塗っていく。 ○時間があれば Rainbow の歌をうたう。</p>	<p>☆Movie を使い、児童と会話のやり取りを楽しむ。 ◎Here you are. (用紙を配布しながら) Your picture, please.</p>	
振り返り 3分	<p>○振り返り</p> <p>○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

1年 Lesson 3 動いちやだめだよ (1/2)		1年 Lesson 3 動いちやだめだよ (2/2)	
Title	目標	概要	留意点 (○)
	簡単な動作の英語を聞いたり、言ったりする。	コミュニケーションの場 面	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)
	コミュニケーションの場 面	コミュニケーションの働き	留意点 (○)
	教師の英語の問いかけで 行動する。	教師の指示通りに動作を行 える。	stand up, sit down, jump, swim, walk, run, turn
	英語の歌の CD、デジタル教材、絵本『What can you do?』	英語の歌の CD、デジタル教材、絵本『What can you do?』	英語の支援 (☆) 教室英語 (◎)
学習 過程	活 動 内 容 (○)	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)	留意点 (○)
Warm up 10 分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○♪ S & C 4 Rainbow♪の歌を歌う	☆ALT は児童と あいさつする。 ☆一緒に歌う。	
導入 10 分	○Movie① 5.00 ・♪ jump, swim, walk, run, turn の導入をする。 児童は、一緒に動作をし (JD Walking, Walking~♪) を 歌いながら徐々に言葉に慣れ親しむ。		○Movieの準備
活動 12 分	○動作をしてみよう 全員起立して教師の“Jump.”等の指示により児童は動作 を行い、間違ったらさわる。 ①最初は、jump, swim, walk の3つにしぼり、慣れるまで 数回行う。 ②慣れてきたら、run や turn を入れたりして、徐々に増や していく。 ③応用編として jump, swim, walk の後ろに slowly や fast を付けたり、turn and jump 等と英語を組み合わせた してもよい。 ④子どもが無理なく発話できるなら、子どもに言わせる活 動を行ってもよい。 ○絵本 “Tiny Boppers” の読み聞かせをする。	◎Stand up.(手 の平を上に向け 上げるような動 作をしながら)	○最初から子ども もの発話を求め ない。
活動 10 分		◎Let's listen.	
振り返り 3 分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 3 動いちやだめだよ (2/2)		1年 Lesson 3 動いちやだめだよ (2/2)	
Title	目標	概要	留意点 (○)
	簡単な動作の英語を聞いたり、言ったりする。	コミュニケーションの場 面	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)
	コミュニケーションの場 面	コミュニケーションの働き	留意点 (○)
	教師の英語の問いかけで 行動する。	教師の指示通りに動作を行 える。	stand up, sit down, jump, swim, walk, run, turn, fly, kick
	英語の歌の CD、デジタル教材、絵本『What can you do?』	英語の歌の CD、デジタル教材、絵本『What can you do?』	英語の支援 (☆) 教室英語 (◎)
学習 過程	活 動 内 容 (○)	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)	留意点 (○)
Warm up 10 分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○♪ S & C 4 Rainbow♪の歌をうたう。	☆ALT は児童と あいさつする。 ☆一緒に歌う。	
導入 10 分	○Movie② 5.00 ・♪ Movie Walking, Walking~♪を歌う。 ・fly と kick を導入する。 ・Freeze Game を説明する。		○Movieの準備
活動 10 分	○Freeze Game 教師の Jump 等の指示により動作を行い、Freeze の指示 でその場で動きを止める。 ○希望の児童に発話させて Freeze Game を行う。		○聞く練習
活動 12 分	○絵本 “Tiny Boppers” の読み聞かせをする。	◎Who wants to try? “Freeze” と言いながらジ エスチャヤーをす る。*最初は日本 語で説明しても 良い「やってみ たい人」	○絵本を読み ながら子ども も同じ動作を させよう
振り返り 3 分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 4 いくつあるかな (1/1)			
Title	1年 Lesson 4 いくつあるかな (1/1)		
目標	1~12までの数字を聞いたり、言ったりする。		
概要	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
	教師の英語の問いかけに答える。	教を聞かれて答えることができる。	one ~ twelve How many~?
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、おはじき		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)	留意点 (○)
Warm up 10分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○♪ Movie Walking, Walking ~♪を歌う。 ○♪ Movie ABC Song 1 ♪を歌う。	☆ALT は児童とあ いさつする。 ☆一緒に歌う	
導入 10分	○Movie 6.19 ・JD Seven Steps♪(Ten steps)を歌い、数字を確認する。 ・いろいろなものと一緒に数えながら、数字を発話させる。	☆How many? は日本語で説明しな くても状況で理解さ せるようにする。	○Movieの準備 ○three, four 等 の発音に注意さ せる。
活動 10分	○教師がおはじき等をつかみ、児童が数を当てる。 教師 - 児童 ○手をたたいたり、足踏みをしたりしてその数を数える。 教師 - 児童 ◎Clap your hands. 「手をたたきなさい」 Stomp your feet. 「足踏みしなさい」	☆最後は教師と一緒に 数える ◎How many? Let's count. ◎Clap your hands. 「手をたたきなさい」 Stomp your feet. 「足踏みしなさい」	
活動 12分	○12以下で教室の中のを数える。 ○絵本 'Tiny Boppers' を読み聞かせする。		○今後の授業で は何かを数える 場面があれば、英 語を使って数え るようにする。
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 5 虫取りをしよう (1/1)			
Title	1年 Lesson 5 虫取りをしよう (1/1)		
目標	虫の名前をさいたり言ったりする。		
概要	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
	教師の英語の問いかけに答えたり、行動したりする。	教師の問いかけに答えて、友達に好きな虫の名前を言うことができる。	butterfly, bee, beetle, grasshopper, dragonfly, spider, ladybug, snail, ant から選択する
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、虫イラストカード、マグネットや画びょうなど (虫のイラストを貼るもの)		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)	留意点 (○)
Warm up 10分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○♪ Movie Walking, Walking ~♪を歌う。 ○♪ Movie ABC Song 1 ♪を歌う。	☆ALT は児童とあ いさつする。 ☆一緒に歌う	CD
導入 5分	○Movie ① 4.02 ・好きな虫の名前を聞いたり、児童と英語でやり取りしたりしながら虫の名前を導入していく。	☆Movie を使い、 児童と会話のやり取りを楽しむ。 ☆ALT がいるときはミュージックに してALT に直接 ナレーションし てもらってもよ い。	○Movieの準備
練習 5分	○Movie ②1.57秒 虫の名前を覚えよう。 シルエットをみながら虫の名前をあてる。		
活動 12分	○虫取りゲーム 教室のあちこちに虫のコピー (縮小版) を置いておく。 (貼って置いても良い) "Let's catch a ladybug."と教師が言ったら児童はその虫を探して取ってくる。	◎ Let's play a game. ☆虫のコピー (縮小版) 虫の英語を言った後にわか らない児童がい たら絵を示す。 ◎ Let's catch~	○5-6 グループ にわけて、グル ープから1人ずつ 順番に取りに行 くとよい。 ○聞く練習
活動 10分	○グループでとってきた虫を並べ、自分たちのBest 3を決めて、発表する。 例 No. 1 butterfly No. 2 ladybug No. 3 grasshopper		○話す練習 ○取った虫の数を英語で言わせるとよい。
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

*できれば、もう一時間行えるときよい。虫の名前を段階的に学習し、キーワードゲームやビンゴで練習し、黒板に貼った虫を教師が言っただけでタッチするゲームを1時間目に行い、2時間目に虫取りゲームを行う。

1年 Lesson 6 顔と体 (1/1)			
Title	体や顔の各部の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師の英語の問いかけに答えたり、行動したりする。	教師の問いかけに答えて触ったり、言ったりすることができる。	head, shoulders, knees, toes, eyes, ears, nose, mouth
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、絵本『A Teddy Bear』、用紙、鉛筆		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○♪S&C 19Seven Steps♪(Ten Steps)を歌う。 ○♪S&C 8 Head Shoulders♪を歌う。 ○♪Movie ABC Song 1♪を歌う。	☆ALT は児童とあいさつする。 ☆一緒に歌う	
導入 10分	○Movie 3.09 ・各部分の名前を聞く。 ・Touch your ~. ゲームを行う。	◎Touch your ~.	○Movieの準備
活動 12分	○モンスターをあてよう。 3つのモンスターの絵をみせながら英語を言い、殿モンスターのことを言っているかを当てる。 ① no ears, no noses, one mouse, one eye, one leg ② two ears, one mouse, four eyes, one nose, six legs ③ no noses, nine eyes, two mouths, two short legs ○モンスターを描こう。 例 ◎ ①Draw one eye, three noses, two mouths. ②Draw three eyes (two noses, one (big) mouth, four (small) ears).	◎Here you are. (用紙をわたしながら) ◎Your picture, please. (用紙を返してもらったとき) ☆クラスの様子を見て、できそうな数字のほかに形容詞を言う。 ☆big, small, short 等を使うときはジェスチャーを使って意味を補うようにする。	
活動 10分	○絵本 "Teddy Bear" の読み聞かせをする。 ○♪S & C 8 Head Shoulders♪ をもう一度うたう。		○絵本を読み聞かせながら発話を促しても良い。
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 7 この野菜と果物わかるかな? (1/3)			
Title	野菜の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師の英語の問いかけに答える。	教師の問いかけに答えることができる。	carrot, peas, tomato, potato, pumpkin, onion, lettuce, cucumber, corn, eggplant (は選択)
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、野菜のカード (見た目カードと断面図カード)		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○♪S&C 19 Ten Steps♪ (Ten Stepsにして) を歌う。 ○♪S&C 8 Head Shoulders♪ を歌う。 ○♪Movie ABC Song 1♪を歌う。 ○ "Teddy Bear" の読み聞かせをする。	☆ALT は児童とあいさつする。 ☆一緒に歌う	
導入 10分	○Movie 3.08 ・Vegetable Boy 登場。 head, eyes, nose, ears, mouth, shoulders 等の体のパーツにどんな野菜が使われているかを見て、野菜の名前を聞いて徐々に慣れていく。	◎Let's listen.	○Movieの準備 ○顔を身体の一部を復習しながら行う
活動 22分	○野菜を切るとこんなかな? 野菜の「断面のカード」を使って、児童に質問する。 ◎T: Lettuce or onion? C: Lettuce! ○Cut the Vegetables Game ① 野菜の「見た目のカード」、 「断面のカード」を表にして、机の上に置く。 ② 4人グループで、二つのペアを作り、順番を決める ③ 教師が言った野菜の名前を聞いて、最初のペアが、ひとり見えた目、もう一人は断面を取る。 ④ 教師が言った野菜と同じ要領で次のペアが取る。	◎Here you are. (カードをわたしながら) 子どもにカードを返してもらったときに ◎ The cards, back please. と 言って返しても らう ☆教師は複数の野菜の名前を挙げて選択させるようにする。	○聞く活動を充分に行うために教師が選択肢を与える。 ○カルタ取りすると、取れない子どもがいて、取る順番をきめる。
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 7 この野菜と果物わかるかな？(2/3)			
Title	果物の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	言葉・表現
概要	教師の英語の問いかけに答える。	教師の問いかけに答えることができる。	apple, peach, banana, cherry, orange, strawberry (melon, lemon, grapes は選択)
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, 果物と野菜のプラスチック模型 果物と野菜のカード		
学習過程	活動内容(○)	教師の支援(☆)	留意点(○)
Warm up 10分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○♪ S& C 19 Ten Steps (10 Steps) にして) を歌う ○♪ S& C 8 Head Shoulders♪ を歌う。 ○♪ Movie ABC Song 1 ♪ を歌う。 ○Movie 2.38	☆ALIT は児童とあいさつする。 ☆一緒に歌う	
導入 10分	・Vegetable Boy の復習。 ・Fruit Girl 登場。 ・head, eyes, nose, ears, mouth, shoulders 等の体のパーツにどんな果物が使われているかを見たり、聞いたりする。果物の名前を聞きながら徐々に覚える。		○Movieの準備
活動 10分	○キーワードゲーム 果物の名前をキーワードゲームを行う。 ① キーワードとなる果物をひとつ決める。 ② 教師は果物の名前を一つずついい、子どもはそれぞれ繰り返す。 ③ 教師がキーワードとなる果物の名前を言ったら、子どもはそれを繰り返さずに、手を頭の上にあげる。(他ジェスチャーを決めて行ってもよい)	◎Let's play a key word game.	
活動 12分	○さわってあてよう。(果物、野菜) ① 教人前に出し、アイマスクをする。果物、野菜の中から一つ選んで全員に触らせる。(マスクにフェイシユを変えながら、はさんで使うと衛生上もよい) ② 教師は「3つ言うからどれかに手を挙げてください、または言ってください」と言い、子どもは答える。 ◎ Banana, lemon or strawberry? (Pick one.) Banana? Yes or No.	◎Touch this. ◎Pick one. ☆最初から無理に発話させなくとも、教師が2、3個例をあげて選択させるか Yes No Question にしてもよい。	○聞く活動を充分に行うために選択肢を与える方が適切である。 ○果物、野菜の模型を使う。
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 7 この野菜と果物わかるかな？(3/3)			
Title	果物の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	言葉・表現
概要	教師の英語のヒントで物の名前を答える。	友達と野菜や果物の名前を伝えあうことができる。	apple, peach, banana, cherry, orange, strawberry
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, 果物カード, パフェ入れ物 (クレープでもよい), パステイック, はさみ, のり		
学習過程	活動内容(○)	教師の支援(☆)	留意点(○)
Warm up 10分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○♪ S& C 8 Head Shoulders♪ を歌う。 ○♪ S& C ♪ を歌う。 ○♪ Movie ABC Song 1 ♪ を歌う。	☆ALIT は児童とあいさつする。 ☆一緒に歌う	
導入 10分	○教師がヒントを出して、野菜、果物の名前を当てる。 別紙参照	◎I'll give you some hints. Guess what. ☆形や大きさのジェスチャーをする。 ☆色を英語で言う。	
活動 22分	○自分の好きな果物でフルーツパフェを作る。 ①、②どちからかで行う。 ①2人ペアでお互いにフルーツを交換する。 ②2グループに分けて、作る方とフルーツを渡す方に分ける。 ＊できれば次の表現を使う (普段の教室英語で教師が使っていることが条件) C1: Apple please C2: Here you are. C1: Thank you. ＊できなければ、一方が Apple と言って他方が渡すだけでもよい。	☆教師が手本を見せる。	○パフェ製作材 ○コミュニケーション表現を急に練習し徹するのは1年生では難しい。
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 8 進め! 生まれ! (1/1)			
Title	英語を聞いて理解する。		
目標	英語を聞いて理解する。	コミュニケーションの場 面	コミュニケーションの働き
概要	英語を聞いて理解し、その通 りの動作をする。		
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、サークルをつくる縄とびの縄やテープなど。		
学習過程	活動内容(○)	教師の支援(☆) 教室英語(◎)	留意点(○)
Warm up 10分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○J S& C ABC Song 1 ♪を歌う。 ○J S& C 32 We Wish You a Merry Christmas ♪を歌う。 ○J S& C 11 The Hokey pokey ♪を歌う。	☆ALT は児童と あいさつする。 ☆一緒に歌う。	
導入 10分	○Movie 2.20 ・チャンツをする (Up and Down) ・英語と動きを確認しながら一緒に動いてみる。		○Movie の準備
活動 10分	○全員起立して教師の up, down, in, out 等の指示により動作を行う。間違ったらすわる。		○聞く活動
活動 12分	○Movie 後半 0.35 サークル In and Out ゲーム説明 教室にいくつかサークルを描く。 教師の指示で、そのサークルを出たり入ったりする。 Go, Stop, In, Out,		○聞く活動 ○サークルを つくる縄とび の縄やテープ 等を準備す る。
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 9 クリスマス (1/1)			
Title	クリスマス関連の語彙を聞いたり、言ったりする。		
目標	クリスマス関連の語彙を聞いたり、言ったりする。	コミュニケーションの場 面	コミュニケーションの働き
概要	教師の指示で物を認識し て行動する	友達とクリスマス関連語を伝 え合うことができる。	candle, Christmas present, Christmas stockings, bell, star, candy cane, Santa Claus, Christmas Tree
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、クリスマスツリーの台紙、 スタンプ6種類ずつ3個スタンプ台6個、ビンゴ用の教材		
学習過程	活動内容(○)	教師の支援(☆) 教室英語(◎)	留意点(○)
Warm up 10分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○J S& C 32 We Wish You a Merry Christmas ♪を歌う。 ○J Movie ABC Song 1 ♪を歌う。 ○ "Dear Santa" の読み聞かせをする。	☆ALT は児童と あいさつする。 ☆一緒に歌う。	
導入 10分	○Movie 3.19 ・クリスマスの関連語を導入する。		○Movie の準備
活動 10分	○Bingo Game candle, Christmas present, Christmas stockings, bell, star, candy cane, Santa Claus, Christmas Tree を使 ってビンゴゲームをする。		○聞く活動 ○ビンゴ教材用 意
活動 12分	○スタンプラリー ①6~7人のグループを6グループ作る。 ②各グループの半数の子どもたちA(3、4人)は、スタンプ 1種類を3個とスタンプ台1台をもつ (すなわち6グル ープがそれぞれスタンプ1種類を持つ) ③各グループの他の半数Bは台紙をそれぞれ持って6つ のグループをまわり、6種類のスタンプをツリーに押し てもらう。 英語 B: Candle, please. スタンプを押してもらいたい所を指さして Here.と言 う。指さすだけでもよい。 A: OK. Here you are. *メッセージを書いて友達や家族に送るように言う	☆ゲーム前に、 留意点をきちん と子どもに伝え て、道具を大切に 扱う等、トラブル がないようにす る。	○4人グループ でスタンプ台の 係りになった時 スタンプが3つ しかないで、押 す順番を決める ○スタンプを強 く押さないよう に注意する。 ○スタンプの色 は混ぜない。 ○話す活動
振り返り 3分	○J We Wish You a Merry Christmas ♪を歌う。 ○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 10 動物園へ行こう (1/2)			
Title	動物園にいる動物の名前を聞いたり、言ったりする。地域の動物園について知る。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師の英語のヒントで物の名前を答える。	教師の問いに動物の名前を答えることができる。自分の好きな動物を友達に伝えることができる。	lion, tiger, panda, monkey, polar bear, penguin, lesser panda
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、パステイック、はさみ、のり		
学習過程	活動内容 (○)		教師の支援(☆) 教室英語 (◎)
Warm up 10分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○♪ S& C 3 Weather song♪を歌う。 ○♪ Movie ABC Song I♪を歌う。 ○ "Dear Zoo" の読み聞かせをする。		☆ALIT は児童とあいさつする。 ☆一緒に歌う
導入 10分	○Movie 4.19 ・バスに乗りその土地の動物園へ行つたつもりでいろいろな動物を見ながら、動物の名前を聞いたり、言ったりする。 ○Movie の後半を見ながら動物の名前を練習する。		☆ALIT がいるときは音声をミュートにして生で音声を入れてもらってほしい。
活動 5分	○ジェスチャーをして動物をあてよう。 ① 教師が動物の名前を英語で言って子供全員でジェスチャーをする。 ② 次に子ども半分がジェスチャーをして、他の半分の子どもが英語で言って当てる。		
活動 6分	○好きな動物ペスト3の絵を貼って名前を言おう。(色を塗る)。		○動物カード、パステイック、はさみ、のりを用意する。 ○話す練習
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 10 ジャングルへ行こう (2/2)			
Title	その他の動物の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師の英語の問いかけで行動することができる	友達に動物の名前を紹介することができる	hippo, zebra, elephant, giraffe, gorilla
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、動物のイラストコロボー、ペットボトル、のり、輪投げ用の輪		
学習過程	活動内容 (○)		教師の支援(☆) 教室英語 (◎)
Warm up 10分	○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) ○♪ S& C ABC Song I♪を歌う。 ○♪ S& C 3 Weather Song♪を歌う。 ○ "Dear Zoo" の読み聞かせをする。 ○Movie 7.03 アフリカへ探検に行つたつもりで、さらにいろいろな動物に遭遇し、動物の名前を聞いたり、言ったりする。		☆ALIT は児童とあいさつする。 ☆一緒に歌う
導入 5分	○Movie 7.03 アフリカへ探検に行つたつもりで、さらにいろいろな動物に遭遇し、動物の名前を聞いたり、言ったりする。		☆ALIT がいるときは音声をミュートにして生で音声を入れてもらってほしい。
練習 7分	○教師が動物の名前を言って子ども全員でジェスチャーをする。 ○教師が英語でヒントを言い、ジェスチャーもつけて子どもが動物をあてる。 hippo・big, big mouth, zebra・black and white elephant・big, long trunk giraffe・long neck gorilla・big monkey		○聞く活動 ○話す活動
活動 12分	○Catch an Animal ゲーム ① ペットボトルを用意し、練習した動物 (1, 2 両方) の絵を貼って中央に置く。 ② 各グループの代表の子どもがそれを丸く囲んで、輪投げをする。 ③ 獲得した動物のカードを教師から貰う。(Lion, please 等と言う) ④ いろいろな種類の動物カードを集めて台紙にはり、グループで一つの動物園を作る。		☆英語をいえない子どもの支援をする。
活動 5分	○グループで動物の名前を言えるように練習し、班ごとに獲得した動物の名前を発表する。		○話す活動
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

1年 Lesson 11 どんな乗り物が好きですか (1/2)			
Title	乗り物の名前を聞いたり、言ったりする。教師の質問に乗り物の名前で答える。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師の質問に英語で答える。	乗り物の名前を認識したり、教師の問いに、好きな乗り物を答えたりすることができる。	bus, train, plane, car, ship, truck, bike, rocket, fast, slow Which one do you like?
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, 乗り物カード		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.)</p> <p>○J S& C ABC Song I ♪を歌う。 ○J S& C 3 Weather Song ♪を歌う。 ○J S& C 11 The Hokey Pokey ♪を歌う。</p>	<p>☆ALIT は児童とあいさつする。 ☆一緒に歌う</p>	
導入 7分	<p>○Movie① 5:45 いろいろな乗り物を紹介し、名前を聞いたり言ったりする。</p>	<p>☆ALIT がいるときは音声をミュートにして生で音声を入れてもいい。</p>	○Movieの準備
活動 18分	<p>○乗り物が動くよ ①子どもにも、乗り物カードを1枚ずつ渡す。(できれば首にかける。)</p> <p>②子どもは全員座る</p> <p>③教師が Bikes, go と言うと bike のカードを持っている子が自転車に乗っているふりをしながら進む。</p> <p>⑤ Stop で Bikes はすわり、次に教師が言った乗り物のカードを持っている子が真似をして動く。 Planes and rockets, go と言うと2種類が動く。</p>		○聞く活動
活動 12分	<p>○Which one do you like? 好きな乗り物の名前を英語で言おう! クラスではどれが人気のある乗り物かな?</p>		話す活動
振り返り 3分	<p>○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

1年 Lesson 11 どんな乗り物で行きますか (2/2)			
Title	ある場所へどんな乗り物で行くかを聞かれて答える。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師の英語の問いに答える。	ある場所へどんな乗り物で行くかと聞かれて、答えることができる。	How do you go there? By bus.
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, 乗り物カードと場所カード		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆) 教室英語 (◎)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hi, class! C: Hi, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.)</p> <p>○J S& C ABC Song I ♪を歌う。 ○J S& C 3 Weather Song ♪を歌う。 ○J S& C 11 The Hokey Pokey ♪を歌う。</p>	<p>☆ALIT は児童とあいさつする。 ☆一緒に歌う。</p>	
導入 10分	<p>○Movie② キーワードゲーム 2:31 キーワードMovie を使って単語の復習を行う。</p> <p>○Movie ③ いろいろな乗り物を紹介し、ある場所へ行くときにどんな乗り物を使うかを言ったりする。 How do you go there? By ~.</p>		○Movieの準備
活動 22分	<p>○乗り物カードゲーム ① 乗り物カードと場所カードのセットをグループごとに配布する。 ② 乗り物カードと場所カードをそれぞれ積んで伏せておく。 ③ 場所カードの山から1枚をめくる。 ④ 次に乗り物カードを1枚めくり、カードに合わせて"By ○○."と言う。③で引いた場所へ行くのが適当な乗り物ならば、ポイントが入る。</p>		<p>○乗り物カードと場所カードを準備する。 ○カードで『島』が出たら、"By ship."や "By plane."はポイントが入るが、"By car."や "By bus."はポイントしない。</p>
振り返り 3分	<p>○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

(2) 2年生指導案

2年 Lesson 1 ジェスチャー大会 (1/2)			
Title	英語の意味を理解し、動作で表現する。		
目標	コミュニケーションの場 面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師が言った通りに動作教師の指示通りに動作を行える。 eat, drink, sleep, wash, bow, (復習) jump, swim, walk, run, turn, fly, kick		
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, 動作カード		
d 学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing?(How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you.</p> <p>○♪ Movie ABC Song 1 ♪ を歌う。 ○♪ S&C 3 Weather Song ♪ を歌う。 ○What's the weather like?</p>	<p>☆ALT は児童とあいさつをする。</p>	<p>○あいさつの時は、アイコンタクトをするようにうながす。</p>
導入 10分	<p>○Movie 1.29 eat, drink, sleep, wash, bow がどんな動作であるか、一緒に動いてみる。</p>	<p>☆英語の音と意味がつながるように、大げさにわかりやすい動作をする</p>	
活動 10分	<p>○Movie 1.16 ①チャナンツ Eat! Let's eat! Eat! Let's eat! Sleep! Let's sleep! Sleep! Let's sleep! ②チャナンツ H: Eat! C: Let's eat! ③教師が "Eat!" と言ったら、児童は食べる動作をしながら "Let's eat!" と言う。 ④他の動詞も同様にする。 ⑤Simon Says Game 「船長さんの命令です」の英語版 Simon Says, "drink!" と言ったら飲む動作をする。が、単に "Drink!" だけを言った場合は動かない。</p>	<p>☆ALT は児童とあいさつをする。</p>	<p>○子どもは教師の英語をきいてから動作をする (教師は動作を先にしてしまわない)</p>
活動 12分	<p>○ジェスチャーゲーム ・教師がジェスチャーをして、児童がそれをあてる。 ・慣れてきたら、教師の代わりに前に出て、児童がジェスチャーをする。</p>	<p>☆話すゲーム (全員で行うので、できるだけみんなの真似ができる)</p>	<p>○動作カードを使用する</p>
振り返り 3分	<p>○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○先生. Thank you ○○先生. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 1 ジェスチャー大会 (2/2)			
Title	英語の意味を理解し、動作で表現する。		
目標	コミュニケーションの場 面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	友達とお互いに動作の指示をしあう。 throw, catch, climb, eat, drink, bow, sleep, wash,		
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, お友達スライツの材料 (画用紙) 命令ボタンイラストコピペ、はさみ、のり		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you.</p> <p>○♪ Movie ABC Song 1 ♪ を歌う。 ○♪ S&C 14 The Days of the Week ♪ を歌う。 ○What's the weather like?</p>	<p>☆ALT は児童とあいさつをする。</p>	<p>○あいさつの時は、アイコンタクトをするようにうながす。</p>
導入 10分	<p>○Movie 1.16 ・チャナンツを復習 ・Eat! Let's eat! Eat! Let's eat! ・Sleep! Let's sleep! Sleep! Let's sleep!</p>	<p>☆リズムカルに体を動かす</p>	
活動 10分	<p>○Please Game ①前時に行った Simon Says の代わりに Please を使って活動を行う。(Please の意味を教える) 教師が言う。 ②子どもを A B 2 グループに分けて、グループ A が Please を言い (教師が示す絵を見ながら) グループ B が動作を行う。役割を交代して行う。</p>	<p>☆教師が二人いるときは、Please ~ を言う教師に対して、もう一人の教師がわざと間違っして動作を行うなどしても楽しい。</p>	<p>○動作を行うグループに絵を見られないように配慮する。</p>
活動 12分	<p>○「お友達スライツ」を作って、お友達と交流する。 ①「お友達スライツ」の命令ボタンを5つを英語で言う練習をする ②教室を歩き回り、出会ったお友達にあいさつをした後、ボタンを押しながら「○○ちゃん?(Please) Drink!»と自分の選んだボタンの動作を英語で言う。 ③言われた人は、その命令に従う。 ④命令通りにジェスチャーが出来たら "Thank you, see you." と言って、次のお友達を探す。</p>	<p>☆話すゲーム</p>	<p>○NHK 教育テレビ番組『ピタゴラスイッチ』の中の「お父さんスライツ」参照。 ○命令ボタンイラストコピペを切り取って使用する</p>
振り返り 3分	<p>○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 2 これってどんなかたち (1/2)			
Title	形の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場 面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	英語の形の名前を聞いて、その形に似たものを日本語で言う。		
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、形カード、顔お絵かきカード、顔の絵を描くシート、鉛筆		
学習過程	活動内容(○)	教師の支援(☆)	留意点(○)
Warm up 10分	○ T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (Tm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you. ○ ♪ Movie ABC Song 1 ♪ を歌う ○ ♪ S&C 14 The Days of the Week ♪ を歌う。 ○ What's the weather like? ○ Movie① 2:26	☆ALTRは児童とあ いさつをする。 ☆本単元は、立方 体ではなく平面図 形をあらわす言い 方であるため、見 えている面につい ての形のみを扱 う。 ☆教師も同時進行 で一緒にやってい く	3○あいさつの 時は、アイコン タクトをするよ うにうながす。 ○Ovalは「オー ヴァル」という感 じの発音
導入 10分	・あるものに関して(ボール、ピラミッド等) どんな形が適当か考えながら形の導入を行う。		
活動 10分	○形で顔を描こう face, eyes, nose, mouth, ears にそれぞれ3種類 の形を用意し番号を決める。児童に番号を言わせ、 当たった形でそれぞれ顔や目を描かせる。 (右ページ参照)		○顔お絵かきカ ード、顔の絵を 描くシート、鉛 筆の準備
活動 12分	○教室の中で形をさがそう 教師が、Look for something rectangle. 等と言って子ど もが、教室の中の物を指差ししたり、黒板等と言 うことができるようなら 黒板を指して、rectangle などと言わ せる。		
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

顔の形
face

① ○
② △
③ □

(子どもにこの
表はみせない)

⇨ (3ばんの子どもは
三角の顔を描く)

⇨

教師: The first is a face(顔の形) Which number?
(子どもは口々に番号を言う。)

教師: No. 1 is a circle. Draw a circle for the face.
No. 2 is a triangle. Draw a triangle for the face
No. 3 is a square. Draw a square for the face

目の形
eyes

① △
② ○
③ □

⇨ (顔が三角で、目を3番と選んだ子ど
もは四角を描く)

⇨

教師: Next is eyes. Which number?
(子どもは口々に番号を言う。)

教師: No. 1 is a triangle. Draw triangles for the eyes.
No. 2 is a circle. Draw circles for the eyes.
No. 3 is a square. Draw squares for the eyes.

くちの形
mouth

① □
② △
③ ○

⇨ (上記の子どもが3番の口を選んだ
場合丸を描く)

⇨

教師: Next is a mouth. Which number?
(子どもは口々に番号を言う。)

教師: No. 1 is a square. Draw a square for the mouth.
No. 2 is a triangle. Draw a triangle for the mouth.
No. 3 is a circle. Draw a circle for the mouth.

というように以下、nose, ears を足して、自分選んだ番号の形で顔并完成させる

鼻の形
nose

① ○
② △
③ □

⇨ (1を選んだ)

⇨

教師: No. 1 is a circle. Draw a circle for the nose.
No. 2 is a triangle. Draw a triangle for the nose.
No. 3 is a square. Draw a square for the nose.

耳の形
ears

① □
② △
③ ○

⇨ (2を選んだ)

⇨

教師: No. 1 is a square. Draw squares for the ears.
No. 2 is a triangle. Draw triangles for the ears.
No. 3 is a circle. Draw circles for the ears.

2年 Lesson 2 これってどんなかたち (2/2)			
Title	形の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	英語の形の名前を聞いてその形に似たものを日本語で言う。	教師の聞いた物をどんな形をしているかで答えることができる。	circle, oval, square, triangle, rectangle
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, 形カード, セロファンテープ		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you.</p> <p>○♪ Movie ABC Song I ♪ を歌う ○♪ S&C 14 The Days of the Week ♪ を歌う。 ○What's the weather like?</p>	<p>☆ALT は児童とあいさつをする</p>	<p>○あいさつの時は、アイコングラフをとるよううながす</p>
導入 10分	<p>○Movie② 1.57 ・いろいろな色で塗られた形を使って描いた動物の絵を見せる。たとえば、ひよこの頭は○、くちばしは△身体は○等。児童にどんな色、形かを質問する。</p>		
活動 10分	<p>○かるたで遊ぶ 形と色と組み合わせる 例 blue circle, orange square....</p>		○形カードを使用する
活動 12分	<p>○背中を教えて ① それぞれの児童の背中に色と形を組み合わせたカードをセロファンテープで貼る。 ② 児童は友達にどんなカードが貼られているかを教える。 Ex. yellow circle, purple rectangle ③ 自分のカードを覚えて教師に告げる。正しければ、新たなカードを貼ってもらえる。 ④ 同じことを繰り返す。 *もしくは伝言ゲームを行い、最後の児童が伝えられたカードを選ぶ。</p>	<p>☆背中にカードを貼る作業は時間がかかるため、教師のほかにお手伝いの人が必要。もちろん児童に手伝わせることも可能。</p>	○テープが髪の毛についてしまわないよう注意する
振り返り 3分	<p>○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 3 水の中の生き物を観察しよう (1/2)			
Title	魚の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師のヒントで物の名前を言う。	教師の問いに水の中の生物の名前を答えることができる。	fish, whale, octopus, squid, shrimp, crab
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, 形を意識した魚カード, 魚イラストシートのコピー-児童数分		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you.</p> <p>○♪ Movie ABC Song II ♪ を歌う ○♪ S&C 14 The Days of the Week ♪ を歌う。 ○What's the weather like? ○Movie① 3.13 ・水の中のいろいろな生物を紹介しながら、名前を聞いたり言ったりする。</p>	<p>☆ALT は児童とあいさつをする。</p>	<p>○あいさつの時は、アイコングラフをとるよううながす。</p>
導入 10分	<p>○魚と形を学習しよう ①魚イラストシートを印刷して子どもに渡す ②教師が言った形や生き物などを指で示したり、○で囲んだりする。 例 ☆Can you find an octopus? Can you find something circle? How many circles? ☆Can you find a shrimp? Can you find a square? Can you find another shape? ☆Can you find a crab? Can you find a square? Can you find another shape? ☆Can you find a squid? Can you find a triangle? ☆Can you find other shape? ☆Can you find a whale? Can you find an oval? Can you find another shape? ☆Can you find a fish? What shape can you find/ ○教師がジェスチャーのヒントをだし、児童が生物の名前をあてる。 ○色, 形, 足の数, 大きさもいれてもいい Big, black, water(whale) eight legs(octopus) ten legs(squid) scissors(crab) small(shrimp)</p>		○魚イラストシートを用意。
活動 10分	<p>☆Can you find an octopus? Can you find something circle? How many circles? ☆Can you find a shrimp? Can you find a square? Can you find another shape? ☆Can you find a crab? Can you find a square? Can you find another shape? ☆Can you find a squid? Can you find a triangle? ☆Can you find other shape? ☆Can you find a whale? Can you find an oval? Can you find another shape? ☆Can you find a fish? What shape can you find/ ○教師がジェスチャーのヒントをだし、児童が生物の名前をあてる。 ○色, 形, 足の数, 大きさもいれてもいい Big, black, water(whale) eight legs(octopus) ten legs(squid) scissors(crab) small(shrimp)</p>		☆ヒントは共通点の多い順番で出していくほうが発話の機会が増える。
振り返り 3分	<p>○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 3 すし屋で注文しよう (2/2)			
Title	魚の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師が物の名前を聞いてそれを答える。	すしを注文することができる。	tuna, salmon, salmon roe, egg
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、すしカード、さかなカード、釣竿(チラシを丸めたもの等) マグネット、糸、クリップ		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you.</p> <p>○♪ Movie ABC Song II ♪ を歌う。 ○♪ S&C 27 Five Little Monkeys ♪ を歌う。 ○♪ S&C 14 The Days of the Week ♪ を歌う。 ○What's the weather like? ○Movie②(前半) 0:37 ・前時のさかなの名前を練習する。</p>	<p>☆ALIT は児童とあいさつをする。</p>	<p>○あいさつの時、アイコンタクトをとるよううながす。</p>
導入 10分	<p>☆カタカナで言っているものと英語の言い方の違いに気づかせよう。</p>	<p>☆回転台が動いているので、集中してみるように伝える。 * 3回同じものが流れるようにしてあげる。</p>	
活動 10分	<p>○Movie②(後半) 4:57 ・回転すし屋さんゲーム ベルトにのっていないものを“○○, please.”と書いて注文する。(Missing Gameの要素がある)</p>	<p>☆回転台が動いているので、集中してみるように伝える。 * 3回同じものが流れるようにしてあげる。</p>	<p>○先に回転台に乗っているすしを言う練習をしてもよい。</p>
活動 12分	<p>○魚釣りをしよう (準備したさかな (クリップをつけ) をすべて置いた釣堀をつくる) ①5, 6人のグループをつくる。 ②最初のグループが釣堀を囲む。 ③教師がすしの絵を一つ選んで子どもに見せる。子どもはそれのさかなの名前を全員で言うてから釣竿で取る。 ☆子どもが釣ったさかなはそのさかなを言うてから教師にわたす。 ④次のグループが釣堀を囲み、教師は異なるすしの絵を選んで、同じように行う。 *いくらを見せ、鮭を釣らせるとおもしろい。</p>	<p>☆6人が同じ場所のでいていっせいに魚釣りをするのので、間隔を十分に取るか考慮する。 ☆子どもが釣ったさかなはそのさかなを言うてから教師にわたす。</p>	<p>○すしの絵から、さかなを考慮するので、CLIL的な要素がある。 ○前時で学習した、squid, crab もさかなとしていれよう。</p>
振り返り 3分	<p>○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 4 家族を集めよう (1/2)			
Title	家族の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師が物を見たり、家族の名前を言うことができる。	教師の問いに、家族の名前を言うことができる。	dad, mom, brother, sister, baby
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、フラッシュカード		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you. ○ What's the weather like ○♪ Movie ABC Song II ♪ を歌う。 ○♪ S&C 27 Five Little Monkeys ♪ を聞く。 ○♪ S&C 14 The Days of the Week ♪ を歌う。 ○Movie④ 2:52 ・家族の名前 それぞれのメンバーの髪の色 服の色、動作が異なる dad (black hair, red, turn), mom (purple hair, black, kick) sister (pink hair, purple, jump), brother (green hair, yellow, run) baby (brown hair, pink, drink)</p>	<p>☆ALIT は児童とあいさつをする。</p>	<p>○あいさつの時は、アイコンタクトをとるよううながす。</p>
導入 10分	<p>○絵を示しながら ①dad と言ったら turn の動作をする。(他の家族も練習) ②mom と言ったら black と言う。 ③purple と色を言ったら sister と言う。 ④green hair と言ったら brother と言う。 ⑤drink と言ったら (ジュースチャーマも付ける) baby と言う。 ①～⑤の練習を適当に行う。</p>	<p>☆最初は家族の名前を聞けるような練習をし、次に家族の名前を英語で言えるような練習に移る。</p>	
活動 10分	<p>○ジュースチャーマであてこゲーム *家族の絵を貼る ① 教人のグループになり、それぞれ家族の役割以外を複数でもいい ②1グループずつ、前に出てジュースチャーマ(turn)を行い、それぞれの家族の役割を行っているのは誰かを教師が質問して他のグループが名前をあてる。 Teacher: Which one is dad? Children: ○○君 ③②と同じ活動をしながら、こんどは、子どもたちそれぞれがどの家族の役割を行っているか英語で答える。 T: Which part is Mika playing? C: sister</p>		<p>○家族の絵を子どもに見えようとしておく。 ○ sister/brother が 2人いてもよい。</p>
振り返り 3分	<p>○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 4 家族を集めよう (2/2)			
Title	家族の名前を聞いたり、言ったりする。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	お互いが何を言っているかを言葉上の同じ仲間を探して集めることができる。		mom, dad, brother, sister, baby grandma, grandpa
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、家族カード		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you. ○What's the weather like? ○♪Movie ABC Song II ♪を歌う。 ○♪S&C 14 The Days of the Week ♪を歌う。 ○♪S&C 27 Five Little Monkeys ♪を聞く	☆ALT は児童とあいさつをする。 ☆成長するところに、教師のところに、シールかカードを渡すとしつかり行える。 ☆早くゴールした人は、ゴールしていない人とジャンケンができるルールにする	○あいさつをする時は、アイコンタクトをとるよううながす。
導入 10分	○grandma, grandpa の導入 ・grandma (green walk) grandpa (orange sleep) を入れる ○成長ジャンケン 最初は全員 baby になり、最後 Grandma/Grandpa になってゴールする ①全員 baby で、正しいしながら出会った人とジャンケンをする ②"Rock, scissors, paper"でジャンケンに勝ったら、"Yay!! Sister (Brother)!"と言って sister/brother になることが出来る。 ③sister/brother はしゃがんで歩く(ウサギ跳びの姿勢または膝立ち)。負けた人はそのまま baby のまま続ける ④であった人とジャンケンをして、勝ったら"Yay!! Mom (Dad)!"と言って Mom/Dad になることが出来る。Mom/Dad 普通に立って歩く ④であった人とジャンケンで勝ったら"Yay!!(Grandma (Grandpa))!"と言って腰を曲げて杖をついて歩いてゴール	☆教師がデモンストラーションを行う ☆成長するところに、教師のところに、シールかカードを渡すとしつかり行える。 ☆早くゴールした人は、ゴールしていない人とジャンケンができるルールにする	○家族カードを使用する。 ○家族の人数をグループごとに皆で英語で数える。
活動 10分	○子ども全員に家族カードを1枚ずつ配布し、子どもはそれぞれ与えられた家族の役名を言えるようにしておく ③教師の Let's start. の掛け声とともに、みんなで自分の役名、例えば"Mom"等と言いつながりながら家族を集める。(7名 mom, dad, brother, sister, baby, grandma, grandpa) *人数上、7名集まらないグループがあってもよい ④終了したら、それぞれが自分の役名を言ってグループごとに確認する	☆自分の役割を英語で言えない子どもを呼んで練習させる ☆カードだけを風せたり、日本語で叫んだりしないよう、注意する	○家族カードを使用する。 ○家族の人数をグループごとに皆で英語で数える。
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

2年 Lesson 5-1 好きなおやつをもらおう (1/2)			
Title	自分の好きなおやつを言う。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、食べ物カード、パスティック、絵本『Yummy Yucky』		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you. ○What's the weather like? ○What day of the week is it today? ○♪Movie ABC Song II ♪を歌う。 ○♪S&C 30 or 31 Halloween ♪を歌う。 ○Movie 2.25 (5-1前半) おやつを練習	☆ALT は児童とあいさつをする。 ☆それぞれの児童が食べ物カードを一枚持つ。 ②教師が発声した食べ物を持っている児童はカードを挙げながらチャントする。(持っていない児童は言うだけ) ・Movie 2.57(5-1後半) ~, please. の言い方を練習 ・メニューの中にいろいろなおやつがある みんなはどれが食べたいか? 「~を下さい」と言ってみよう。 Ex. Cookies, please.	○食べ物カードを使用する ○日本語に多いので初めから発話させても抵抗はない
導入 10分	○おやつの色塗り ①教師のところに好きなおやつをもらいに行く。 ②もらったおやつの色を塗る。 ③塗り終わったらまた違うおやつをもらいに行く。 児童: Ice cream, please. 教師: Here you are. 児童: Thank you.	☆なるべくたくさん種類をもらいに行けるよう声をかけるとよい。 ☆教師が1名しかいないときは児童2, 3名に手伝ってもらおう。	○食べ物カード、パスティックを準備する。 ○集めたおやつカードの枚数を英語で言わせるとよい。
活動 15分	絵本『Yummy Yucky』を読み聞かせ。		☆Yummy と Yucky の違いを表情などを付けることと理解しやすい。
振り返り 3分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

2年 Lesson 5-2 好きなおやつをもらおう (2/2)			
Title	自分の好きなおやつを言う。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	食べ物をもらったり、わたり、渡したり、わたしたりする。	食べ物をもらったり、渡したり、渡したり、わたしたりと言うことができる。	pancakes, cake, pudding, milk, water, juice, hot, cold, bitter, sweet B, please. Here you are. Thank you.
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、食べ物 & 飲み物カード		
学習過程	活動内容 (○)		教師の支援 (☆)
Warm up 10分	○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you. ○What's the weather like? ○What day of the week is it today? ○♪ Movie ABC Song II ♪ を歌う。 ○♪ S&C 30 or 31 Halloween ♪ を歌う。 ○絵本 Yummy Yucky の読み聞かせをする。 ○Movie 1.50(5-2)の部分 Yummy Yucky game ・5-1の部分で単語を練習してから5-2のYummy Yucky gameのやり方を見ても良い。		☆児童とあいさつをする。
導入 10分	○The Yummy Yucky Game(ドキドキカードめぐり) ①4~5人のグループをつくる。 ②裏側にむけたカードの裏をシャッフルし中央に置く。 ③カードを一人一枚ずつめくる。 ④めくったカードが、自分の好きなもの、例えば“pudding”のカードであれば、“Pudding.”と言って食べる真似をして“Yummy!”と言ってカードをもらう。 ⑤嫌いなものだと“Yucky!”と言って返す。		Movie
活動 10分	○Movie 0.43(5-2) おやつ集めゲームの表現 ①2グループA, Bに分ける ②グループAのそれぞれ児童にランダムにおやつのカートを3~4枚ずつ配る。 ③グループBの児童は自分の好きなおやつを2つ決める。 ④BはAにもらいに行く。B1: Pudding, please. 言われたカードがあれば, A1: Here you are. と言ってそのカードを渡す。A&B1: Bye! [言われたカードがない場合] B1: Pudding, please. A1: Sorry. B1: That's O.K. A&B1: Bye! 好きなおやつを2種類集めたら, “Finished!” “Yum, yum, yummy!”と言って終了。		☆Movieのお手本と同様におこなう。 ○食べ物、飲み物カードの準備 ○食べ物、飲み物カードの準備
活動 12分	○Movie 1.00(5-2) おやつチャイツ ○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		○時間があればチャイツで楽しんで終わる。

2年 Lesson 6 ハロウィーンのお面を作ろう (1/1)			
Title	ハロウィーンについて知り、関連語を学習するとともに、いくつかの形容詞の意味を知る		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	教師の聞いた物の名前を言う。	ハロウィーン関連語を聞いて答えることができる。	monster, jack o' lantern, ghost, witch, happy face, sad, funny, scary
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、絵本『Boo Who?』、4枚つづりのモンスターカード		
学習過程	活動内容 (○)		教師の支援 (☆)
Warm up 10分	○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you. ○What's the weather like? ○What day of the week is it today? ○♪ Movie ABC Song II ♪ を歌う。 ○♪ S&C 30 or 31 Halloween ♪ を歌う。 ○絵本 Boo Who? の読み聞かせをする。 ○Movie 2.45 ・ハロウィーンのモンスターたちを見て、モンスターの名前や、モンスターの表情などに関する英語を聞く。		☆ALT は児童とあいさつをする。 ☆十分に感情の表現を理解してから活動に入るようにする。 ☆教師は、子どもが見ながら“Happy monster?” “Sad ghost?” 等と声をかけるとよい。
導入 10分	○Let's make Halloween Masks ・表情カード(happy, sad, funny, scary)を見て感情の言い方を学習する。 ・モンスターの顔を4つ(monster, Jack o' lantern, ghost, witch)を用意し, happy, sad, funny, scary を表すような表情を描く。		☆特にカタカナになつているものと英語の違いに気づかせる。
活動 10分	○ハロウィーンのモンスターを友達と見せ合つて話をする。子どもはそれぞれが描いた絵を持ち、お互いの絵を見て、“Happy (monster)?” “Yes.” “Sad (ghost)?” “No.” 等と言い合う。		○子どもたちの雑談は Happy? Yes. でもよい。
活動 12分	○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.		

2年 Lesson 7 20まで教えてみよう (1/2)			
Title	20までの数字を言う。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	お互いの数を言い合う。	友達と順番に数を言う。お互いの数を言い合うことになる友達を探す。	eleven ~ twenty
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, 数字カード		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生!</p> <p>T: How're you doing?(How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you?</p> <p>T: Pretty well, thank you.</p> <p>○What's the weather like?</p> <p>○What day of the week is it today?</p> <p>○♪Movie ABC Song II ♪を歌う。</p> <p>○♪S&C Ten Little Snowmen ♪を歌う。</p> <p>○"Spot Can Count" の読み聞かせをする。</p> <p>○Movie① (前半) 1.00 Don't Say Ten ゲームを見て、数字の復習とゲームのやり方を学ぶ</p> <p>* Don't say 13. にしても良い。(1年で12まで学習済み)</p>	<p>☆児童とあいさつをする。</p> <p>☆Movieのお手本を見るときわかりやすい</p>	<p>○Movieの準備</p> <p>○聞く活動</p>
導入 10分	<p>○How many? と言って12以上のものを数えようとするが、よく分からないので、Movieで練習しようと言う。</p> <p>○Movie① (後半) 1.57</p> <p>・導入 11~20 ・発音 チャンツで練習</p>		
活動 15分	<p>○みんなで移動</p> <p>①教師は11~20までのカードを3枚選んで黒板の上部に間をあけて貼る。</p> <p>②教師がカードを一枚選んで、数字を言う。</p> <p>③子どもは言われた数字の前に移動する。</p> <p>④異なる数字を貼って行く。</p> <p>○どちらかな?</p> <p>①子どもに○と×のカードを持たせる</p> <p>②教師は11~20までの数字の中の一枚を選んで子どもに見せ、英語を言う。</p> <p>③カードの数字と教師の英語が合っていたら、子どもは、○のカード、異なっていたら×のカードを挙げる。</p>		<p>○聞く活動</p> <p>○数字カードの準備</p> <p>○手で○×を作って示しても良い。</p> <p>○聞く活動</p>
活動 7分	<p>○数字ビンゴゲーム</p> <p>①9ますのシートを作り、子どもに配布する。</p> <p>②子どもは、ますの中に11から20間で、9個選んで算用数字で記入する。</p> <p>④教師が数字を読み上げ、子どもは読まれた数字をチェックし、3列になったらビンゴ</p>		
振り返り 3分	<p>○振り返り</p> <p>○終業のあいさつ</p> <p>H: That's all for today.</p> <p>C: Thank you ○○. Thank you ○○.</p> <p>H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 7 20まで教えてみよう (2/2)			
Title	20までの数字を言う。		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	友達と順番に数を言い合う。	友達と言った足し算や引き算の答えを言う。	One ~ twenty ~ plus ~ is ... ~ minus ~ is ...
準備	英語の歌のCD, デジタル教材, 数字カード		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生!</p> <p>T: How're you doing?(How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you?</p> <p>T: Pretty well, thank you.</p> <p>○What's the weather like?</p> <p>○What day of the week is it today?</p> <p>○♪Movie ABC Song II ♪を歌う。</p> <p>○♪S&C Ten Little Snowmen ♪を歌う。</p> <p>○"Spot Can Count" の読み聞かせをする。</p> <p>○Movie②</p> <p>・前時のMovieで教の言い方を復習する。</p>	<p>☆児童とあいさつをする。</p>	
導入 10分	<p>○数字早出しゲーム</p> <p>①3, 4人グループになる。</p> <p>②数字カードを伏せて配る。</p> <p>③小さい数から順番に"One," "Two," と言いながら、自分の持っているカードを出していく。</p> <p>④丁寧にすばやく"Twenty," にたどり着いたグループの勝ちとなる。</p> <p>* "Twenty," "Nineteen," ... とカウントダウンしてもよい。</p>	<p>☆カウントダウンの次はひとつ飛ばし2, 4, 6, 8...や掛け算3の段など、ステップアップをはかってもよい</p>	<p>○話す活動</p> <p>○数字カードの準備</p> <p>○素早さより、丁寧さを重視する。</p>
活動 12分	<p>○サークルリレーゲーム</p> <p>①5, 6人のグループになり順番に11~20まで数える。</p> <p>②終わったらさわる。</p> <p>○Movie③ 4.00</p> <p>時間があれば行う。</p>		<p>○話す活動</p>
振り返り 3分	<p>○振り返り</p> <p>○終業のあいさつ</p> <p>H: That's all for today.</p> <p>C: Thank you ○○. Thank you ○○.</p> <p>H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 8 見て！きれいだね (1/2)			
Title	ある物の感想を言いあったり、あいづちをうったりする		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	絵、写真などを見て感想を言い合う。	自分の感想を伝えあい、同意したりする。	Look! Yeah! big, little, long, short, hot, cold, fast slow, fat, thin
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、絵本『Big and Little』		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you. ○What's the weather like? ○What day of the week is it today? ○♪Movie ABC Song II ♪を歌う。 ○♪S&C Ten Little Snowmen ♪を歌う。 ○Movie 2.34 または PWP 『Big and Little』</p>	<p>☆児童とあいさつをする。 ☆ALT がいたら読んでもらう。 ☆教師は Movie の中の形容詞を、体を使って表す。 ☆日本語が介入しなくても理解できていたらあらえて日本語で説明をしない。 ☆最初は教師が英語を言い、児童はジェスチャーをする。十分に聞いた後、発語に移る。</p>	<p>○Movieの準備 ○big, long (little, short) のジェスチャーの連いを確認しておく。</p>
導入 10分	<p>○Movie① 3.53 Big, little, long, short を重点に学習できる。</p>		
活動 10分	<p>○ジェスチャーゲーム ①教師が "Big" と言い、児童が、そのジェスチャーをする。 ②教師がジェスチャーをし、児童がその形容詞を英語で言う。 ③子ども同士でジェスチャーをして、英語を言う。</p>		
活動 12分	<p>○絵本の中で探してみよう 子どもは教室にある絵本を持ってくる。 ①教師が "big" と言うと本の中のものを探して指でさす。 できれば、英語を繰り返すと良い。 ②子ども自身が本の中で対象を探してそれを指さしながら big, long 等と言う</p>		
振り返り 3分	<p>○振り返り H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 8 見て！きれいだね (2/2)			
Title	ある物の感想を言いあったり、あいづちをうったりする		
目標	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
概要	絵、写真などを見て感想を言い合う。	自分の感想を伝えあい、同意したりする。	Look! Look! Beautiful Yeah. big, little, long, short, cute, cool, scary, funny
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、絵本『Big and Little』でできれば個人でも写真を用意		
学習過程	活動内容 (○)	教師の支援 (☆)	留意点 (○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you. ○What's the weather like? ○♪Movie ABC Song II ♪を歌う ○♪S&C 26 Bingo, ♪ ○Movie 2.34 または PWP 『Big and Little』 ○Movie② 4.23 *最初に前回の復習をしてもよい。 ・絵や写真の対象を見ながら、beautiful, cute, cool, funny, scary 等の英語を導入する。</p>	<p>☆児童とあいさつをする。 ☆ALT がいたら読んでもらう。</p>	
導入 10分	<p>○感嘆を贈こう たくさんの写真を用意し、教師が単語 (cute, scary, funny, cool) を言う子どもは写真を選ぶ。(グループに写真をたくさん置いてその中から選んだ写真をみんなで見せ合う等) ○形容する言葉を確認しよう ①4人グループになる。 ②グループに数枚カードを配り、積み重ねて中央に置く。 ③一つのカードについて形容詞を一人一つずつ言っていく。 ④形容する言葉がなくなれば、次のカードを出す。</p>	<p>☆いろいろな写真をできるだけたくさん準備する。(コピーしてグループごとに配布する)</p>	<p>○聞く練習をたくさん行ったり話す練習に入る。</p>
活動 10分	<p>○形容する言葉を確認しよう ①何台かの机の上に写真を1枚ずつ置いておく。 ②子どもはペアになり、好きな写真のところへ行き感想を言い合う。 *教師がお手本を見せるが手本通りでなくてもよい。 例 A: Look! Beautiful B: Yeah! So beautiful A: Look! Cute B: Funny ○形容する言葉をおうII 子どもができるようなら形容詞+名詞にしてもよい。 教師は手本を見せる。 例 A: Look! (A)big dog B: (A)cute dog (Aと同じ言葉を繰り返してもよい)</p>	<p>☆同じ写真でもそれぞれ感じ方が違うところを大切にす。</p>	<p>○形容詞+名詞は難易度が上がるので行わずにてもよい。 ○時間があれば教室にある本や、写真の中から見つけて英語を言ってもよい。</p>
振り返り 3分	<p>○振り返り H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 9 自然と自分の町 (1/2)			
Title	2年 Lesson 9 自然と自分の町 (1/2)		
目標	山や川などの自然を表す語句、工場や、神社、塔等の言い方を学び、絵、写真などを見て、名前を言うことができる。		
概要	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
	山や川などの自然を表す語句 教師の問いに、自然の名称や建物の名前を答えることができる。	山や川などの自然を見て、名前を言うことができる。	mountain, river, lake, trees, sea, island
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、絵を描く紙(画用紙)、筆記用具 かるた		
学習過程	活動内容(○)	教師の支援(☆)	留意点(○)
Warm up 10分	<p>○T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you.</p> <p>○What's the weather like? ○What day of the week? ○♪Movie ABC Song II ♪を歌う ○♪S&C 26 Bingo ♪</p>	<p>☆児童とあいさつをする。</p>	
導入 10分	<p>○Movie 1.28 Movieを見ながら、mountain, river, lake, trees, sea, islandの単語を導入する。</p>	<p>☆担任が絵を描き、ALITが英語を言ってもよい。</p>	
活動 10分	<p>○カルタ指しゲーム *1枚のカルタに複数の語彙が描かれているカードもあるの で、カルタ取りにしない。黒板に大判のカードを貼り、答 え合わせもかねて、教師も行う。(子どもより少し遅れて指 さす)</p>	<p>☆カードの種類 が少くないことと 競争にしない方 がよいことから カードの中の絵 を指さすだけに する。</p>	<p>○カルタカード の準備</p>
活動 12分	<p>○Let's draw. 児童に用紙を渡し、"Draw a mountain." 等と教師が言っ て絵を描かせる。</p>	<p>☆山を二つ描い てしまわないよ うにする。英語と 対応しなくなる ので、お手本を見 せるときに、 "Just one."と言 うとよい。</p>	<p>○詳細に描くと 時間が足りない ので、一筆描きの イメージで描く</p>
振り返り 3分	<p>○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		

2年 Lesson 9 自然と自分の町 (2/2)			
Title	2年 Lesson 9 自然と自分の町 (2/2)		
目標	山や川などの自然を表す語句、工場や、神社、塔等の言い方を学び、絵、写真などを見て、名前を言うことができる。		
概要	コミュニケーションの場面	コミュニケーションの働き	語彙・表現
	工場、神社、塔等の言い方を 学び、写真などを見て、名前 を言うことができる。		building, tower, factory, shrine, castle
準備	英語の歌のCD、デジタル教材、写真、できれば個人でも写真を用意		
学習過程	活動内容(○)	教師の支援(☆)	留意点(○)
Warm up 10分	<p>T: Hello, class! C: Hello, ~先生! T: How're you doing? (How are you?) C: (I'm) Good, (thank you.) and you? T: Pretty well, thank you.</p> <p>○What's the weather like? ○What day of the week? ○♪Movie ABC Song II ♪を歌う ○♪S&C 26 Bingo ♪</p> <p>○review 先週の絵を見せながら What can you see? 等と言いな がら単語を復習する。</p>	<p>☆児童とあいさつをする。</p>	
導入 10分	<p>○Movie 3.20 building, tower, factory, shrine, castleを見ながら英語をた くさん聞かせる。</p>	<p>☆指さしながら 導入する。</p>	
活動 10分	<p>○キーワードゲーム 上記の新しい単語でキーワードゲームを行い、単語の音 に慣れる</p>		<p>○castle の [t]は 発音しないので、 [キヤツソウ]に近 い音である。</p>
活動 12分	<p>○いろいろな building, tower, factory, shrine, castle (mountain, river, lake, trees, sea, island も少々入れる) の 写真を見せて、英語を言う練習をする。 教師の英語 What can you see? *余裕があれば、前時で学習した形容詞の前につけても良い Long river, beautiful mountain, big castle 等</p>		<p>○英語を覚えて 言おうとしてい る。</p>
振り返り 3分	<p>○振り返り ○終業のあいさつ H: That's all for today. C: Thank you ○○. Thank you ○○. H(A): You're welcome. Have a nice day.</p>		